SANWA COMICS
成年コミック
妄想エロリアル
うみうし

チュパ
チュパ
チュパ
ヒソッ
う…っ
モニ
モニ
ちょっと…恥ずかしい声出さないでよ…気付かれちゃう
だったらこんな所で…うは
いいからいいからぁ
ペロー
ギュ

現役アイドルがこんな事…　ばれたらめんどくさいでしょ…おっ!!

まぁ現役マレーリャーも即クビれしょーれ

ひ…ひでー

きゃはぁう!!

はがぐ…!!

ちょ…ちょっと…

まだだめっ!!

亮輔!! 早く頂戴!!
後3曲で次のステージになっちゃう!!
はぁ…あ
はんっ…
はぁ…ん
ちょっと声が大きいですよ…
全くひどい我侭な人だ…

あはっ!!

はぅんっ!!

ヒクッ

ヒクッ

ヒクッ

ヒクッ

キュッ

キュン

彼女の好奇心はどこを向いているのだろうか…

こんな事でいいのかなぁ…?

ハァ

ハァ

ハァ

それじゃぁ次はぁ宇佐美葉月(うさみはづき)〜!!

はぁ〜い!!

そもそも僕下柳亮輔がまだ入社して間もない頃ー

アイドル系ソシャゲにハマッた勢いだけで芸能事務所に入ってしまった…

NATUME UTAK

何が出来る訳でもなくいきなりプロデューサーになれる訳もなく…

とりあえずはアイドルのマネージャーをしているものの

上手くいっている自覚も無く…

不自然に自然な言葉で取り入ろうとしてみたり……

いやぁー良かったよぉお〜!!

あ…下柳さんありがとう御座いー

ます

ドン

はぁ〜なかなか世の中甘くないか…

フフッ

熟年アイドルの好奇心

若い娘相手にだいぶ苦労してるみたいねぇ下柳君

あっ！宇佐美さん…

おつかれさまですぅ

うわぁ宇佐美葉月だぁ

やばいなぁ…情けない所見られちゃった？

少し相談に乗ってあげてもいいわよ

この前はマネージャーとしての資質を完全否定されてしまったからなぁ…

また説教は勘弁してほしい

それにしても3年前のトップアイドルも今やお局扱いで皆に怖がられてるもんなぁ…

世知辛い世知辛い―

ちょっと？話聞いてる？

は…はひぃ!?

ご…御免なさい!!

ハッ

何ビビってるの？

い…いやぁ～…

だからねー

ドン

控室

何か困った事があったら相談に乗るって言ったわよねぇ…

忘れちゃった？

は…はぁ

あなたを見てるとどうにももどかしくてね…

は…はぁ

もう少し素直になったらどうかしら…？

え…ぁはぁ…素直に生きてるつもりですが…？

うわ何なんだこれは!!

…それで

何か言いたい事は？
え…あ…
胸…当たってます
……
…
ムチュ
!!
わぁ!?
センスの無い返しねぇ～
何でも思った事言えば良いってもんじゃないわよ!!
え…ええ～じゃどうしろと？

葉月さんが魅力的で興奮したとか
優しく指導してくれるから好きになっちゃいました
とかあるでしょ？
いやいやいや優しく指導されてないし…
とかって言われても…
ドーン
クリパッ
ボルン
じゅぱ
うわぁちょ…ちょっと!!
何するんですっ!?
ひゃぁ
何これちょっと勃ってるじゃない？
ばばん

キスされて興奮しちゃった？
童貞？
んっ？
ぎゅっ
うひぁはぅね!?
でもこうゆうの
好きよ下柳君
ちょちょちょちょちょっと…おっ!!
ぢゅぽ
ぢゅぱ
ふはっ!!
まずいですってば…こんな所で…!!
誰が来るか分からないですよ
ちょ…ちょっと聞いてます？
ちゅぱ
ちゅぱ
ちゅる
もぉ…こんな所だから良いんじゃない
分かる…でしょ？
ええ…!? いやいやいやわか…う
もうガチガチじゃない？
良いんでしょ？
ぢゅぷ
のはぁうなう!!

…ぐぅ ちょっと聞いてます？
じゅぽ
じゅぽ
じゅぽ
はふあぁ
!!
で…る!!
ふぁはぁ！
く…はぁ!!
もう… しょうがないなぁ～
しょうがないって…何を…
じゃあ次はぁー
…って何ですか？
え？ は!?

いいのよ好きにして…
……
…なに？できないの？
トロ〜ン
…いや…こんな事しちゃっていいのかなって…
あ…
……
ほんとセンス無い男ねっ!!
自分で考えなさい!!
……

そんな事言われても分からないものは分からない…

葉月さんはエロイ人って事なんですね

何でそうなるのよ!!

何でもなにもこんなにエロイ

ああ…えーっと素直な意見です

全くあなたって人は

私の想像しない事を言い出すのね…

…そうですか？

ほんと素直じゃない

それじゃ素直に聞いちゃいますけど…

アイドルなのにこんな事していいんですか？

何言ってるのあなたのアイドルになってあげるって事じゃない

ずぷずぷずぷ

え？…葉月さん…それって…

ちょっと恥ずかしいですね

…何よ

かあっ

う…うるさい!!

声が大きいですよ…

クリッ

新人マネージャーと組んだら仕事が増えると思っただけよ…!!
新人と組んで仕事が増える訳ないじゃないですか
え…なっ!?
かつてのトップアイドルとこんな…
あんっ!!
葉月さんの中気持ち良過ぎる…
それに…

はぁ ああん!!
可愛い!! そりゃアイドルだもんなっ
いいよ 下柳君!!
下柳君もいいでしょ?
ねっ!?
こんな事されたら…
ほら ほらぁ
なはぁ …ちょ…う はう
ねぇ どうかな?
私の中気持ち良い?
堪らない
ふぁ は…いっ!!
ね… 私…ねっ!?
それにアホか僕は…

はぁ…あ!!
ビクッ
気持ちいいよ下柳君!!
はぁ
…はっ
あっ
この人…僕に…
ズッ
ズッ
ギュプ
ギュプ
好きだって言わせたいんだ
んん…はぁあっ!!
ひいくう
うはぁヤバイ!!
ふぁああんっ!!
あっぁ
ズッ
ズッ

はあっ!!
あっ
葉月さん いいです!!
可愛いです!!
なに… もう…ぁ
気持ち悪い事 言って…え…
はぁ
はぁ
ぁ
ぶぷぷ
ぶぷぷ
ぶぷぷ
ぶぷぷ
好きです 葉月さん!!
好きだぁ!
あんっ あっ!!
ぜク
ぜク
ズヌヌプ
!!

そんな事言われたらぁ…
あっ!!
わ…あ…私いいい!!
あっ…
はぁぁぁあ!!
イク…はぁぁあ!!

イッチャウウウウッ～!!
きゅ
きゅっ
はっ
あああぁん!!
ぴくぴくっ

ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ハッ!?
ガヤガヤ
あ……
えっ!?
バン
……ちょっとロッカーに隠れるなんて…マンガじゃないんだからすぐ見つかっちゃいますよ…
ぬぬぬ
何言ってるのだから良いんじゃない!!
つはぁーこの人こうゆうのが好きなのね…
ハイハイじゃあ付き合いますよ
まったく…可愛い人だな
あ…

それから

ハあ

はあ

最近の葉月さん何か良い感じだね

そうですねぇ

何だか恋する乙女のような若々しさを感じるね

ええ

人気が盛り返して二人きりになるのは難しくなったけど

ピッ

輝いている彼女を見ているのも悪くないかな

熟年アイドルの好奇心/おわり

僕は佐久間省吾
普通でつまらない
人生を送ってるよ

趣味はこうやって
教室の窓から外を見て
ポエムを考える事
…なわきゃない

そんな僕だが
幼少期に不思議な
光景を目にした
事がある…

妖精を…
見た…のか？

あれは夢…
だったのか…？

強烈過ぎて
逆に思い出せない

省吾！
何ボーッと
してんだよ？

今日は
スペシャルな
日だって
のによっ！

ポー

え？
何それ？

教育実習生が
来るって話
…聞いてるだろ？

しかも
美人!!

男子なら
トキメクだろ？
こんな漫画みたいな
イベント!!

…ん？
ああ…

ホラ！
言ってるそばから
お見えになったぞ！

はい どーもー 初めまして！

今日から皆さんと一緒に勉強する事になった高城夢子でーす!!

……

……？

……!?

あー!!

あの時の妖精さん!!

ガタッ

妖精のお時間

……

……

ざわ

ざわ

ざわ

あ…いや…

違うんだ…ええ…っと

はいっ そこの少年！

私のデビュー日に何ぬかしとるんじゃ？

早速で悪いが放課後 出頭な！

えー何それいーなー!!

裏山～!!

ずるいぞ～ わいもわいも～!!

はいはい 学生どもよ 黙らっしゃい！

僕は何故か思い出していた…

幼少期に遊んだ廃屋の存在…

そしてそこを秘密基地にしていた事を…

不思議な光景を見たその日―

何か変な気配を感じていた…

ゴト…

？

？

ガタ ガタ

ギィ

……!!

……

キュ

キュ

キュ

……

……うっ

……えへぇ

キュ

…ご
ごめんなさい…
待って
…謝らなくていいよ…
ここ君達の秘密基地でしょ？
!?
……？
ちょっとお姉さんに―
付き合ってくれないかなぁ？
!?
僕等はどうすればいいのかー
分からなかったー
だけど好奇心は凄くあった

ねぇ？お姉さんね実は妖精さんなんだぁ～

……いやいや…そんな訳…

妖精の生態を見てみたくない？

生態…？昆虫みたいに脱皮をしたり…？

そゆ事じゃないんだー!!

クイ クイ

変態をするのよ

変態…

ハァ

ハァ

…？

え…？

へん…たい？

ヘンタイ…

そ…そう!!じゃこの紐を…

じゃ…って…

スッ

もっと強く引っ張って！

そ…そうよ
はぁ
はぁ
はぁ
そうそう!!
クィ
クィ
キュ
きっ

こ…こっちの紐もお…お願い
スッ
んんっ!!
…はぁ
あ…あっ
そ…そういい…よ…
キュ
クイッ
そこの鞄の中のモノ
出して…
…え?

……
……？
…それを
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
ここに…
ヒクッ
入れて
そ…そう
ピト
それでいいよう!!
あっ
ヌプ
はんぅ
んんんっ!!

そ…そう電源入るから
ビビビ
いいよ
そうそうそれっ！
あ…あ
お姉さん…見て…
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
妖精の変態を…見て
はぁう
ふんぅ
はぁあ!!
ビビビ
ピクン
あぇう!!

え…あっ!?
ああん!!
はっ…!!!
あうっ!!
……
はぁ
はぁ
はぁ
あ…あよ…かったよ
君等の秘密基地に忍び込んで…正解…だった

…あれ
僕は…

ここは…？

お？

お目覚めかな
少年君？

…？

え…は!?

はい？

…しまった
幼少期の
回想していて
眠って…いた？

状況把握は
出来てるかな？

君は呼び出し
食らって これから
お説教だぞ？

あ…？
…スイマセン

あれー
おかしい…

いまいち記憶が
はっきりしないぞ…

って何じゃこりゃ〜!?
まぁまぁ落ち着きたまえ！
私も市販の睡眠導入剤がこんなに効くとは思わなかったので…
え!?
記憶の混乱があるのかもねぇ
まぁしかし君 急にあんな事言い出すんだもん
びっくりしちゃったよ
あの 何で僕はこんな事に…？
!?
まさかあの時の少年がねぇ…
感動の再会かな？
ふぁ!?
君…何を覚えてる？
おっナニ？
ビッ
うぁ!?
速攻興奮してる？
な…ナニを!?
え？
そりゃまこう…ですペロ

え!?
ちょ…お!?
はぷっ
!!
もちゃ
もちゃ
ちゅ
くちゃ
むっ
な…あ
ああ!?
ぜっ
ぜっ
もちゃ
もちゃ
!??
ぜっ
ぜっ
はいはい
…まぁまぁ
ねっ!
こう!!
キスプ
スッ

は…ふぁあ!!
ズッポン
……あぐ
どぷん
どぷん
どうかな？
気持ちイイ？
ね？
ふぅう!!

はい お仕舞〜い
ヂポ
ヂュ
え!?
な… なんで!?
ふふっ 続きがしたい…?
はぁ
はぁ
あ…… っ
ビクッ
ビクッ
!?
ミシュルン
じゃあ …あの時の続き… しましょか?
覚えてるんでしょ?
あの時の事…
ゼン
??

はっ…
!?
キュ
キュ
ピーン
ギュ
はぁ
はぁ
はぁ
……え…
ん
キュ
んん…
あっ…
一体何を!?

…ほら

見て

私を…
…見てぇ

は…
恥ずかしい…

はぁ

はぁ

!? じゃあ
何で…??

はぁ

いいから…

腕を
縛って…
早くっ!!

……

テキトウで
いいから
いいからぁ

はぬっ!!

ほら…
これで…もうあたし
はぁ
はぁ
え…？
あなたの好きにしていいんだよ？
動けないよ恥ずかしいよ
くに
……んくっ！
あんっ!!
はっ…
あ…!!
パン
パン
パン
ズンッ

あっ！
ズプ
ズプ
ズプ
あなた一体…
あん
ちゅぷ
じゅぷ
ちゅぷ
何がしたいんだ？
秘密…
はぁ
はぁ
はぁ
あ…んっ
…??
秘密を作りたいの
じゅぷ
じゅぷ
じゅん
君と二人の…ねっ

秘密？
これが？
あの頃の私は自分の欲望に忠実過ぎたから…
じゃ
じゃ
ちょっと変な事もしちゃったよね!?
ご…
あ…ん
ごめんね
今やってる行為は…いいのー??
ぜっぺー
ぜっぺー
ズプ
ズプ
秘密の共有はー罪の共有よっ…
あなたも私と同罪ねっ
はぁ
はぁ
はぁ
は…
……あっ
え？
だから秘密は厳守…
よっ…あっ!!
…ぅふはぁ!!
ぶるん

はんんんっ!!

ヒクウウ

あぅ!!

ヒクヒクヒクヒク

…のせられた？

でも…

それからというもの…

あんっ！

はぁ

そ…そこ

はぁ

秘密も
罪の共有も…
増え続けている様な…

キュン

縛り方を
勉強したり…

痛いっ!!

そこは
もっと優しく!!

ほんと…
不思議な人だ

キュ

いや…
妖精さん
…なのかな？

妖精のお時間／おわり

メディア研究部
SM倶楽部
夢の角部屋
当店No.1女王様
王子様随時募集中
お！
いいね!!
ん…？
設問に全て応えよ？
さすれば一瞬の夢は顕現の機会を得よう
またまたそんなもって回った言い方を…
山が2つで参道は
水の中に有るのが
日常を装う事にな
ポスト
送信

おぉ
ホントに
顔まで見えた!!

君のS級ろまんす!

…ん?

翌日

俺は八木沢真治しがないドMの学生さ…!!

何でかって？それは俺の創造主がそう設定したからさ

まぁそんな事はどうでもいい

俺はドMだって言ったって誰も信じない…

…それは顔が怖いせいか？

お陰で友達も少ないぜ…

そしてこのクラスにはもう一人 俺とそっくりな立場の人間が居る…

高梨夢子!!彼女もまた顔が怖いので友達が少ない!!（はず…）

そしてアイツは絶対ドSだ!!（見たまんまだが…）

そして昨日見つけたアレ…

彼女に似てるんだよなぁ…

あ…

あ…
れ…？

あなた
私の事
今日ずっと
見てるけど…

何？
何か御用？

じ…実はさ
見ちゃったん
だよね…

「夢の角部屋」

!?

あなた…!?

見たのね？

ん？ 本当に
本人…なのか？

…？

……

だ…
大丈夫
大丈夫!!
誰にも言う
つもりなんて
無いよ!!
ただ…
ただ何？
何が目的？
別に変な事
しようなんて
思ってないよ!!
いや…ほら
俺…ドMだから
君と付き合いたい
なって…!!
……!!
うぅわ
キンモ!!
何言い出し
てんのぉ？
俺は…
俺は秘密を
言ったよ!!!
…そして俺は
君の秘密を…
知ってる…

…まっ夢の角部屋を見られたんじゃ仕方ないか…

やっぱりアレキミなんだ

…!!

はぁ…そうね失敗

否定すればよかっただけだわ

モザイク外すの結構大変だったはずなんだけどなぁ…

で？どうしろって？

タダで業務を強いる？

い…いやそんな言い方されると…

そんなのじゃなく…

折角だよ折角この広い世界で偶然知り合ったんだよ!?

…偶然…ねぇ…

確かにそう…かも

ねっ!!だから俺の女王様になってよっ!!

……
!?
あ…やっちまったかちょいストレート過ぎたか…
スッ
分かってる…分かってるけど…何でみんなそうなの？
私の顔が怖いから？
話し方がキツイから？
本当は私だってドMなのにっ!!
ばきん!!
……？え!?

そりゃぁあ私だって妄想位する!!

むに

むに

はぁ

はぁ

はぁ

ある日イケメンの王子様が現れて私を罵りながら踏んでくれるって!!

だからアノバイトだって始めた…

…え!?

お手軽にドSに逢えると思ってぇえ!!

だけど採用されたは良いけど店長が…

…あぁ君？顔怖いから女王様やってね～

なんて言うもんだから…

女王様

ギギ
ちょっとだけ…楽しかったけど
はぁ
はぁ
はぁ
人気出ちゃって止められないんじゃ!!
私の欲望はどうなるんじゃボケがあああ!!
oh
だーかーら折角出会った二人ですものねぇ!!
ねっ!?
イケメンの王子様!?

…は…
はい

あ…あれ？
俺…
責められてる？

メディア研究部

じゃ…
じゃあさ
まずは…

あーはい
いいから
別にいいから

早く私を
縛って!!

…！
そんな急に
言われましても…

大丈夫！
あなたなら
出来る…

…

でしょ？

まぁ…
実は少し…
出来るのだけど

ピクッ

キュ
キュ

じゃぁあ
言葉責め…

はぁ
はぁ

してみて

…やっぱり
出来るじゃない？

……

…この…
このメス豚め

…怒るわよ

ガッ

ひっ!!

あれ？
俺 責め
られてる??

…好き

うっ

何赤くなってるの？
きんもっ!!
ぱんっ♡
キュン
ぎゅん
ふっ!!
ちょん
何これ？テンプレで感じてるって？
ちゅ
何だよ濡れてるじゃないか
え？
きゃ!!
ぎゃ
……

ちゅくっ
ちゅくっ
何？急に静かになってさ？
恥ずかしくなった？ん？
はぁ
んっ
んっ
…いや…これ…
これなのかな…って
はぁ
え？何？これなのかな!?
さっきまでの女王様はどこ行った？
普段 胸なんて揉まれないもんね？
キュッ
ほら!!
はぁ
はぁ
はぁ
うはっ!!
どうよ？
は…はい

何？
感じてる？
はあ…い
ほーおお
どう？
はぁ
はぁ
感じてるんだ～
ドMの俺に弄られて
はぁ
はぁ
ほら
見せてみて
こんな格好晒したかった？
ドMの男の前でさ？
はははいいじゃない
情けない女王様だな？
恥ずかしい？

それとも嬉しい？

は…あ

じゃぁさお願いしてみてよ

入れてくださいって

こんな濡らしてるんだからさ

よくあるでしょHビデオとかで

こうゆうの憧れてたんだろ？

ぴく

ぴく

くちゅ

くちゅ

ぬっ

ぬっ

しゅく

しゅく

……

お…お願いします

入れて下さいっ！

え？マジ？

ははまぁそう言うわなっ!!

はっくん!!

俺…どうしちまったんだ…ちょっと楽しい…かも

ハッ

はぁ

はぁ

はぁ

ほら入れたよ!!
はぁあく
あっ
ズッ
パン
ズパン
あ
あ
あ
ぷく
ぷく
ぷく

よっ
ぐっ
!!
今度は後ろから!!
くっ
屈辱的？
それともやっぱり嬉しい??
う…あ
すぱん
すぱん
すぱん
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
……
は…

これは君が望んでいた事だろ？

どう？

ぱん

ぱん

ぱん

嬉しい？

…んっ

はぁ

はぁ

はぁ

は…はい

…あ…

ずぶっ

ずぶっ

ずぶっ

ぬちゅ

ぬちゅ

はぁ
はぁ
ほらっ
夢が叶ってイクって…言ってみて？
さっ
早く!!
はぁ
は…あ
はいっ!!
分かりましたイキます!!
ビッ
パァァァ

はぁ
はぁ
はぁ
はぁ

俺…
やっちまった

S役…
こんな
気持ち良い
とはさ…

あなた
本当は
ドS特性が
あるはずよ

秘密の角部屋
のサイトね…

あの設問
設置したの
私だから…

だから
あなたは
私の王子様…

ぽふ

あの設問は
私の好みに
合致した者
だけがクリア
出来る仕組みなの

君のS級ろまんす！／おわり

おしゃぶり依存症
ん!!
涼葉(すずは)またキャンディ舐めてんの？
あー

悪い？
悪いってか…昔からキャンディ好きだよな？
ん？そうかな？
忘れてる？ほら…小学生の頃…えーっと…
いいよそんな昔の事は…

そんな事より今日 亮(たすく)の家行っていい？
え？
何で？
何でって冷たいなー幼馴染なのに最近学校でしか会ってないじゃん…
…別にいいけど今日お袋夜勤だから夕飯作るの手伝えよなー
ほへーい!!

ご馳走さま!!
礼儀正しくてよろしい!
あ…
またー
メシ食った後にすぐ舐める…そんな美味いか?
……
あ――んん
最近 変なのかな…
何か舐めてないと…落ち着かなくて…
ムグ
なんだよそれ…
依存症か?
依存症?
依存症なのかな?
何か無いとダメって事だろ?
本当は別の何かの代替行為で…
深層意識で何かを求めてるのかもしれない
んー そうだな…
何それ 意味分んない

それじゃ実験してみよ

あっ

ポン

とりあえずこれを舐めるのやめろ

あーん

うん

うん

最近ほんとずっと舐めてるからな 涼葉

ちょっと止めて様子見だ

え――落ち着かないってのー

はぁ――

大丈夫だろ病気じゃあるまいし…

ゲームでもやってりゃ忘れるって!!

それでもダメなら…

ぐ――むっ

…

な――――!!

ひっ!?
どどした？
ダメかも!!
!?

あ…
え…ええと…
はむっ
お…おいやめろ!?
冗談じゃないよ…!!
冗談だろ？急にどうしたんだよ？
ダメなの落ち着かないの

!!

ペロ

甘いな…

カレー…

メロ

もっと…

ペロ

ペロ

レロ

レロ

メロー

チュパ

チュパ

チュパ

チュパ

チュパ

お願い もっと…もっと しゃぶらせて…
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
…おいおい 何言い出す んだよ
ぜぜぜぜ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
お…おい
ふぐっ
ペロッ
あぐっ!?

はぁ…

よだれが…
溢れてきちゃう…

もっと
いいでしょ？

ぬちゅは

はぁ

ゴリ

ゴリ

おい
分かったから

冗談は
やめろって!!

だからぁ

ぬちゅスル

ぬくっ

冗談じゃないの
はぁ
はぁ
何か舐めてないとぉ…
ピク
落ち着かない
キュ
落ち着かないからあぁぁあ
ペロ
うっ!!
ビクッ
ほんとに？ほんとにそんな
そんなに変だったのー!?
レロ
はぁはぁ
はぁ

失礼な…変じゃない…
はっ!!
変じゃないよ!!
おい何を…!?
ちゅく
ぐっ
ぐっ
ぐっ

そんな事されたら…
僕だって変な気…起こすぞ
分かってんのか…？
くぅ負けるかよ
はふぁあふぁふぁあ!!?

どうだ？少しは…
はぷっ
落ち着きゃしないか…
…いいよ亮もっとして
もっとって…
むむ
はぐむ…っ
むぅむ
きゅむ
くむ
じゅぱ
じゅむ

?!!
はぅ!!
ぴゅぴゅぴゅ
ぐぅぅ
はぁぁ!!
ぁぁ
こんな事されたら…僕だって男だから…
抑えられない
え?
ガッ

抑えたくない!!

あ…あ

まって…

実験は後回しでいいだろ？

そんな事どうでもいいから…

あ…ふ

まって…まってよ

ぬくっ

はう!!

う…入った!!

ヒクン

ヒクン

は…あ…あ

ヌポッ

はふぁああ

あっ!!

ズッ

イヤだよ…こんなの

はぁ

はぁ

我慢出来なかったんだよ…涼葉のせいで

でも…いやこんなんじゃなく…

だから…

ズッ

もっと舐めたいの

もっとね

こうすればいいじゃない？

キュ

ズズ

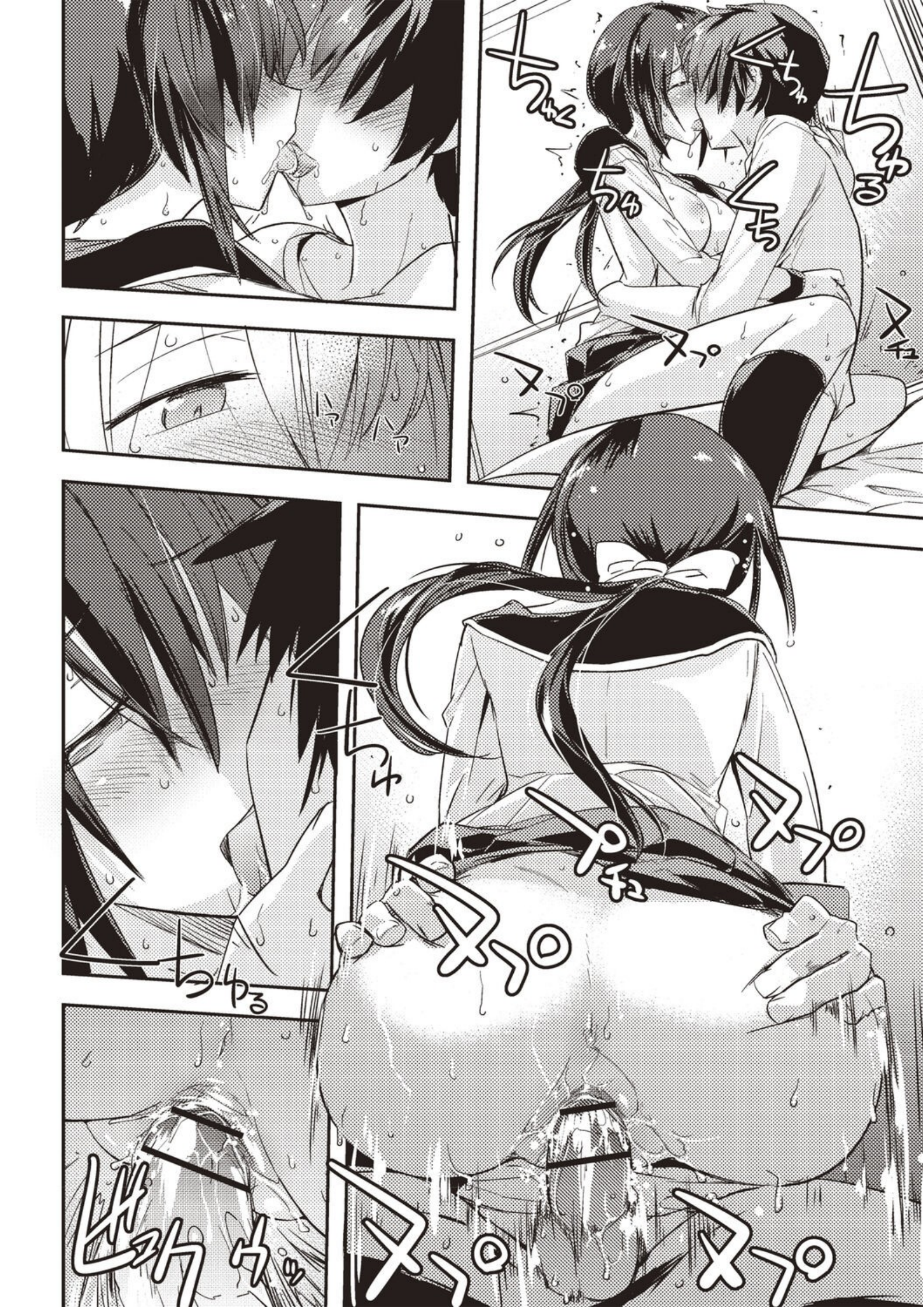
ズッ

ズズ

ペロ

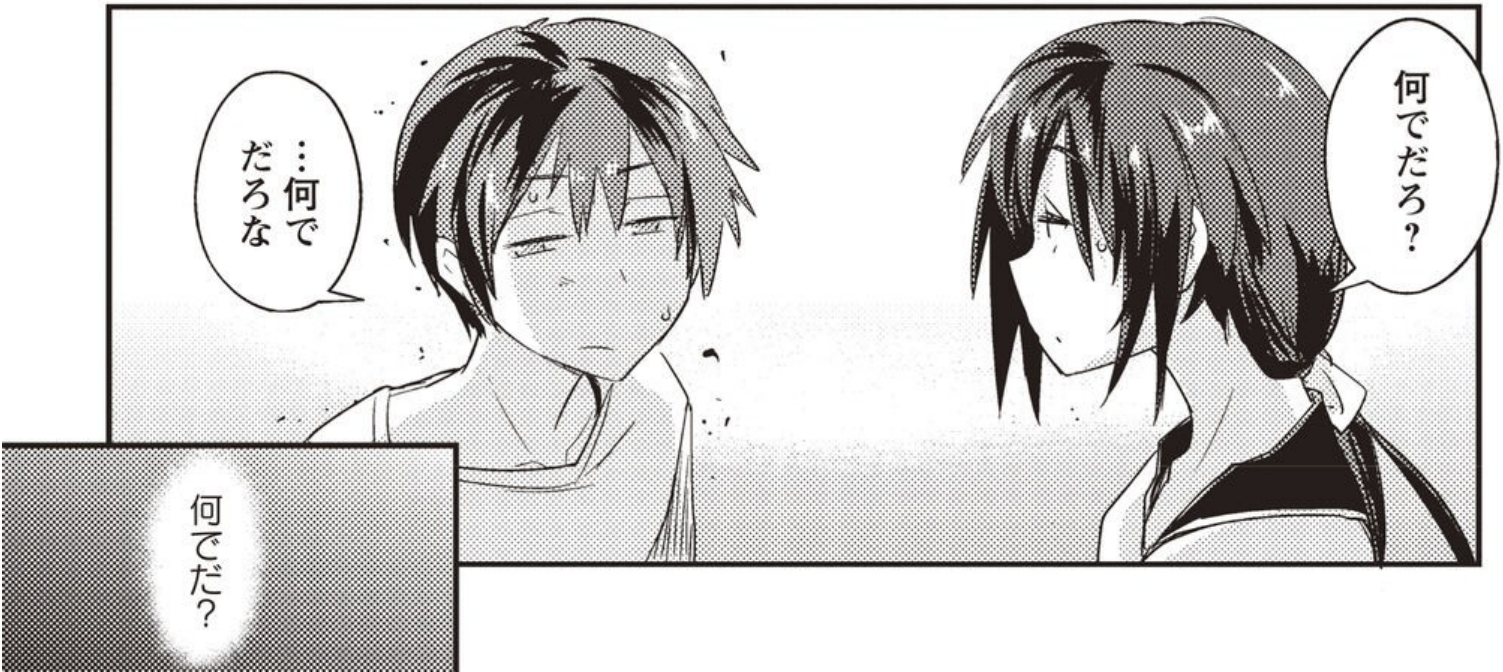
ぐちゅ

ぐちゅ


ちゅる
くちゅ
ちゅ
くちゅ
ヌプ
ヌプ
ヌチュ
ハァハァ
くちゅ
ヌプ
プチュ
ヌプ
ヌプ
ちゅる
ヒクヒクッ
ヌプ
ヌプ

うっ…く…
はっぁ!!
ぜぇ…
はぁ
はぁ

もう涼葉ちゃんやめてよ…
プロ
プロ
もーこれあげるから僕を舐めちゃだめ
いいじゃん亮ちゃん好きー
…
は～い
はしっ



それはともかく
密かに逢う時
彼女の病気は
再発する…

はぁ

はぁ…

亮…
好きー

でももう
僕は涼葉に
キャンディは
渡さない…

おしゃぶり依存症／おわり

やっぱダメだったぁ

え？なにが？

ほら彼 篠原京治君 新入生だけどイケメン秀才 実家は金持ち

子猫拾って可愛がってたってっ!!

ひゃーそれなっ!!

ってそんな彼告った女の子全員ふってる

ま あたしもその一人になったわけ

ふーん 面白い 私もいくかっ!? よしいけっ!!

ん なんて女多い多い…!!

ちょっと先輩に聞いてみた

…聞こえる様に言ってるんだろうけど…

俺の事情はお構い無しか…

俺だって女子に言い寄られるのは悪い気はしないけど…

女子大生ってのは思い出してしまうんだよね…

従姉弟の義姉の事を…

よーし今日は二人で遊ぼっか!!

はぁ

はぁ

はぁ

何する何する？イイコトするー？

そんなお調子者大学生の義姉のマンションに

親の勝手な都合で置いて行かれ…

よーしじゃ最初はぁ～

幼く可愛い僕は…

こうだっ!!

？

わーっ!!?

はわっ

何するんですぅ〜!?

何するもなにもないよー

いいこと!!

もしくは悪いこと

ドヨン

さわ

さわ

さわ

っとその時以来俺は女子大生が苦手だ…

はっ

ペロ

ハッ!? いかんいかん…

またあの時の事を思い出してしまった…

ちわーす…

心理学研究会

え――っとつまりなんだ
君は僕にかまって欲しくてたまらないと…
そーゆー訳なんだろ？
何言ってんすか葛原先輩…
頼まれてた限定復刻ペットボトル買ってきましたよ!!
わーい
ばっ
またまたぁ
その説明的な言動 かまって欲しそうな挙動
みえみえですぞっ
じゃ俺はこれで…
なーんごめんごめん!!
なーん

…まぁ ちょっと

先輩に聞いてみたい事が…あるには…

実はですね…

うっ…何かを見透かされているこの人に…

気のせい気のせい…だよね…

え？ あんた義姉におちょくられたのが原因で女と付き合えないの？

へー…まぁ 行動心理学的に考えれば解決は容易いじゃない？

…

なに？

いや…そんなもんですかね…？

そう言って欲しくて来たん…でしょ？

…

やはり見透かされているのか…？

まずはその時の状況を再現してそこから―
当時の記憶を手繰り寄せ
心理状態をその時と同じにした上で
今の君の適切な行動で心理状況の上書きをすれば良いのよ
OK？

で？どんな風に迫られたの？
その女に
思い出すのよ少年の日の気持ちを…
う…
まったくこの人は…

丁度今みたいに

迫られましたよ…

今みたいって言うと…？

膝で股間を圧迫して…

!?

胸を顔に押し付けながら？

ぐむっ!?

…い…や…それは…

そしてすかさずパンツを下ろす!!

そして
パイズリを
始める訳ね…！

レロ

そんな事は
無かった…
ですよ…うっ

あら…
そう
じゃぁ

きっと…

こうやって…

手コキを
始めると…？

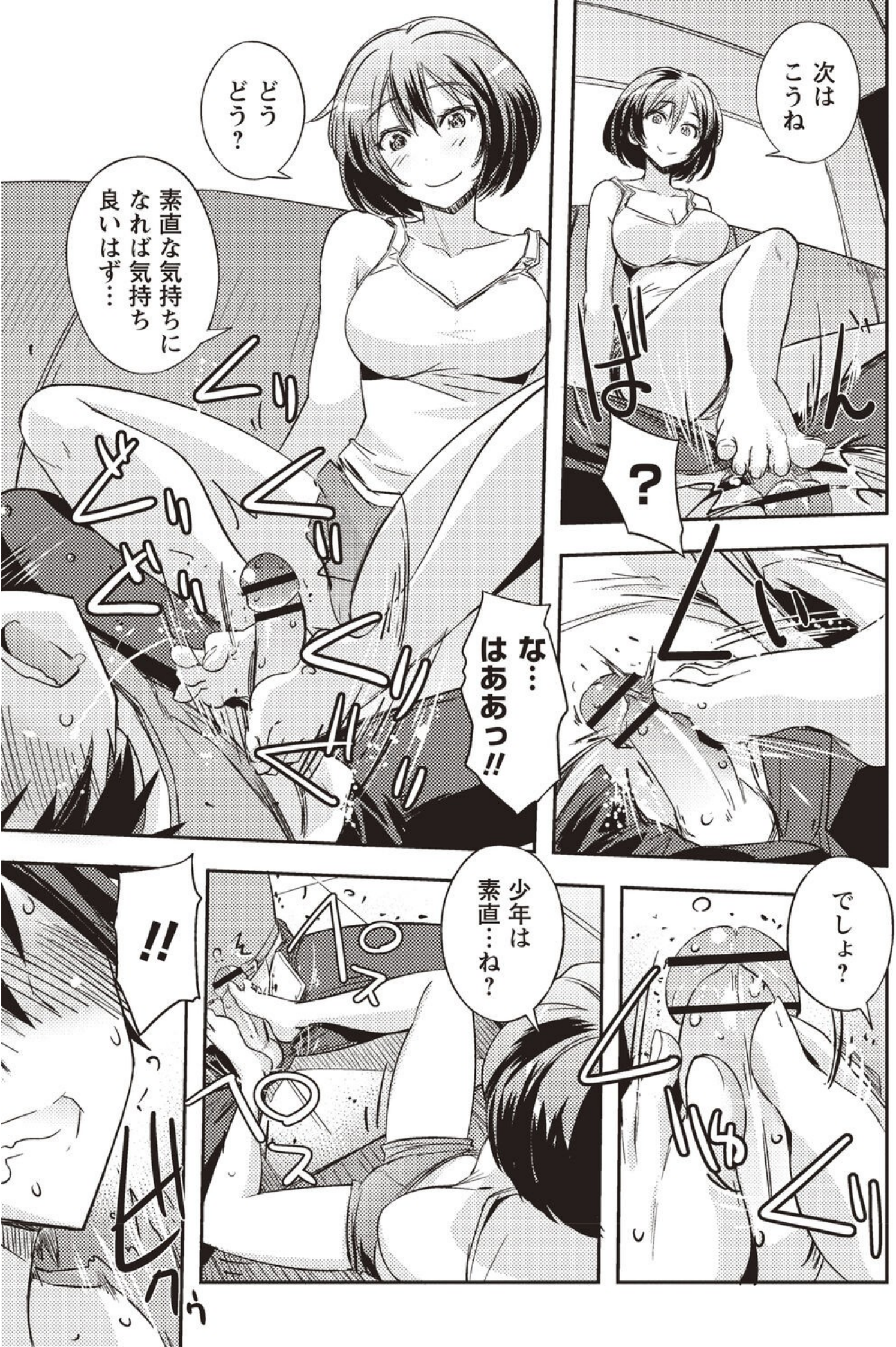
ガッ

嬉しかった
んでしょ？
良いのよ
それで

子供の
アナタは
驚いただけ

い…や
それは…

コス


次はこうね
ぼん
？
どうどう？
素直な気持ちになれば気持ち良いはず…
な…はあああっ!!
でしょ？
少年は素直…ね？
!!

ほら出た気持ち良いんでしょ？

くはっぅ!!

なに？

僕がこんな事すると思ってなかったって顔してる…？

それは…まぁ

まっ…いいけど…

それじゃ篠原君が素直な心を取り戻したところで…

どうしたら素直に振る舞えるか考えてみましょ？

解ってると思うけど…
あなた本当は女子大生が苦手なんて嘘でしょ？
こんなに簡単にされるがまま…
むぎゅ
苦手だったらここから逃げてみなさい
でも本当は気持ち良かったんだもんね
苦手って思い込もうとしなくていいのよ
本当はもう気付いてるんだから…
幼かったからそれを認めたくなかった
パルン

綺麗な
お姉さんが
大好きだって
事をね

先輩…

じゅぱっ

こんな事
僕に相談する
なんてね…ふふ

いいのよ
僕は

ガバッ

ね…

ペタ

はっぅん…

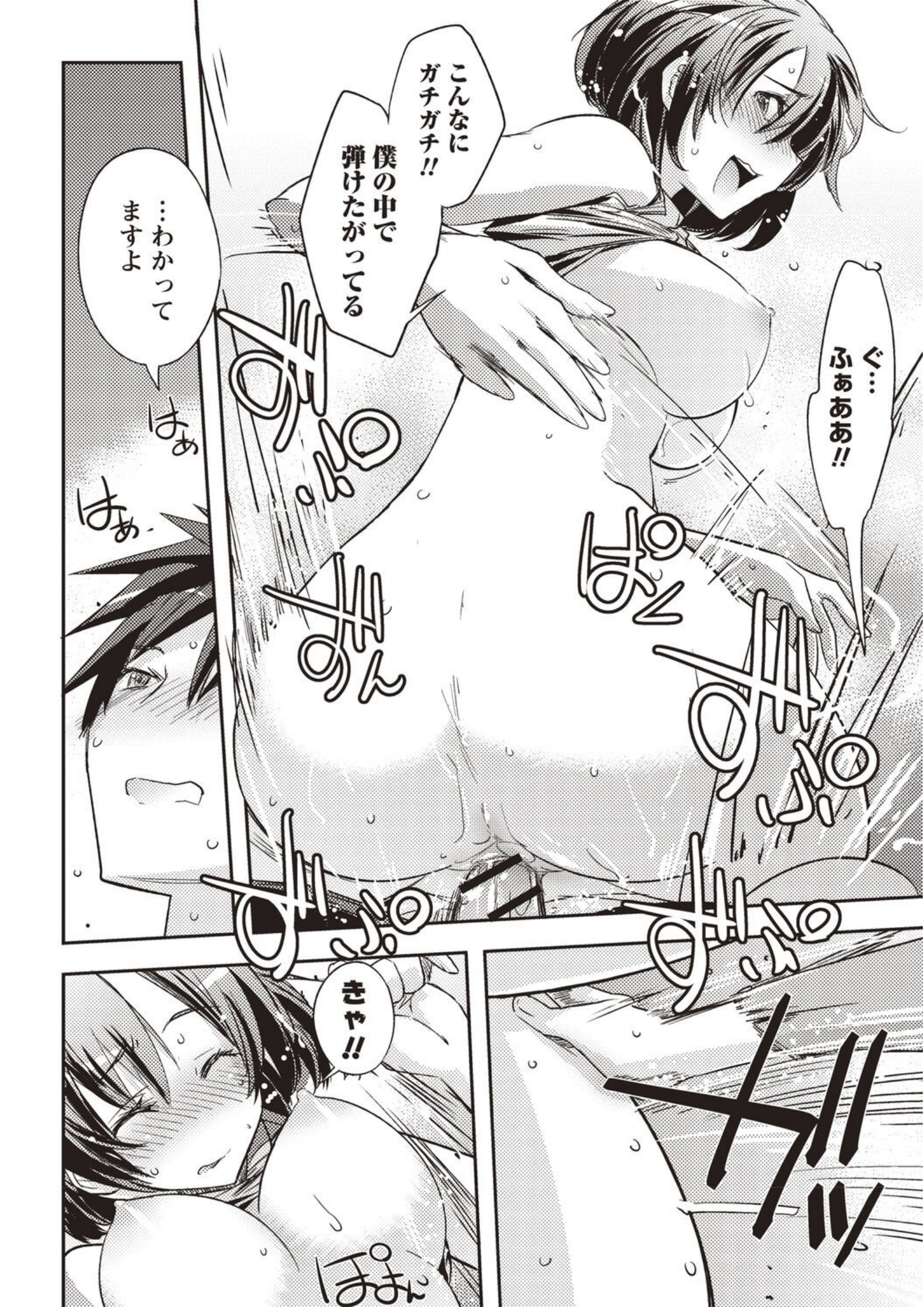
ドン

したかった事すれば良いのよ

したいでしょ遊びの続き

ウズウズしてる

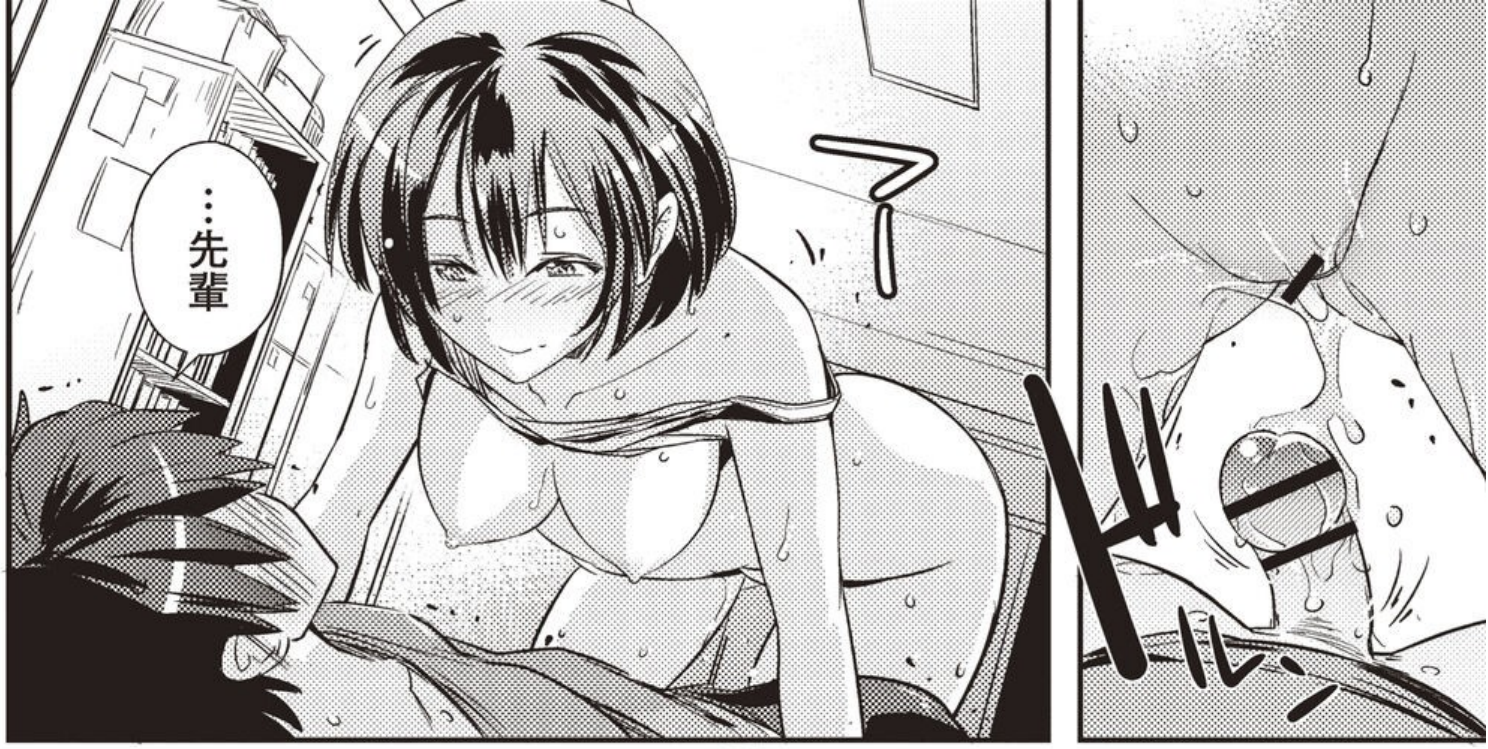
僕の中で…君が


ぐ…ふぁああ!!
こんなにガチガチ!!
僕の中で弾けたがってる
…わかってますよ
はぁ
はぁ
ぱんぱんぱんぱんぱんぱんぱんぱん
きゃ!!
ぽよん

ふぁあっ
キャ!!
こうゆうのしたかった？
…そうかもしれません
はぁ
はぁ
あっ!!
はっ…ん

ギュプ
ギュプ
ズン
あんっ
ダメです先輩!!
止まりません!!
いい…
いいじゃないそれで
ずん
ずん
ずん
ずん
僕も嫌いじゃないよ…!!
こんな荒々しいの…

はぁ!!
ギュプ
なっ!!
はぁぁ!!
ドクドク



ちょっと先輩に聞いてみた／おわり

この道って
こんなに
狭かったっけ？

従姉弟の
悠馬と会うのも
三年ぶりか

暇今日子
突然に⇒

あの悠馬が
もう大学生
なんてなー
笑える

俺別に
今日子姉と
会えなくても
関係ねーし…

いい年なのに
ガキだったなぁ

フフ
ダセー
私の事
好きだった
くせに…

予定より
だいぶ早く
着ちゃった

まいっか

おじゃま
しまーす!!
おば様ぁ～

あら今日子ちゃん
久しぶり!!

悠馬はぁ？

部屋に
居るわよー

はーい!!

バン

悠馬ぁ～来たよ!!

!?

は!

バンッ

ガシッ

!!

あん

あん

あん

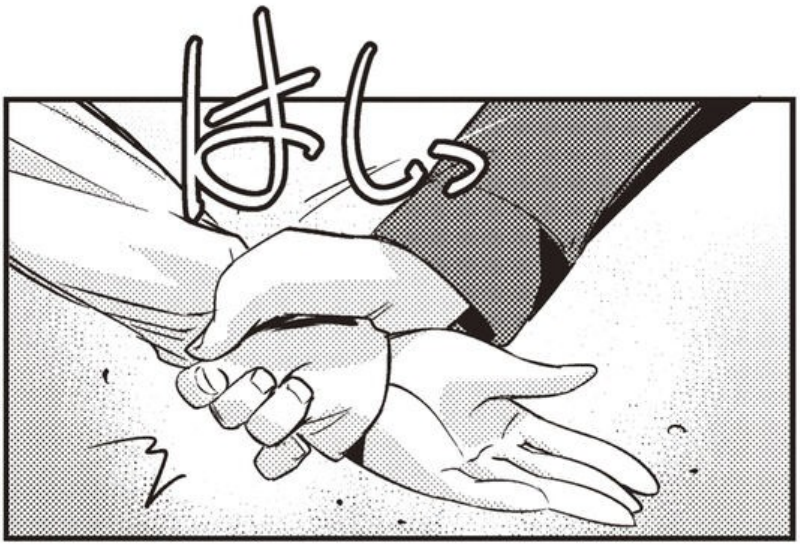
あぁ

うっ

ぜの

ふふふ

ススス


はしっ

……
あん
あん
あん
あん

今日子姉ぇ…ひさ…しぶりいい…い
美人に…なった…ね

……
ほらキミ!
もっとみるべき!!
あ――……
ありがと

ごめんなさいっ!!
ホントごめんんん!!
チラッ
あー…怒ってるぅ

そりゃそうだよねぇ…
デリカシー無さすぎたー
これはアレだな…
俺の恥ずかしい所見たんだからお詫びにセックス…させてよ
ってヤツだよねー…
若いもんねぇー
ダキャアアア

な…何ニヤついてるんだよ今日子姉
話聞く気ある？
は…はい…
ヌッ
キャ

さっきの…お詫びして欲しいんだけど…
はっはひっ!!
ほらきたー

今日子姉のオナニー…見せて…よ
ん？
は…はい!?
俺のを見たんだから…おあいこでしょ？
あ…ん
そう…だね
そうきたかー
…ほんとに？
オッパイ揉んでみて
ほんとに？
オッパイ揉んでみて
……
ブラ外して！

は…
はぁ
はぁ
…あっ
…なにこれ
恥ずかしい
あんまり見ないで…
な…何言ってるの
つ…続けてよ
…
下も…見せてよ
……
はぁ
はぁ
ん
はう
ん…ん
かぅふ
ちゅく
ちゅく
ちゅく

ん…
んぅ
はぁ
はぁ
ヒクン
ヒクン
くちゅ
くちゅ
ぬ…いでよ
パンツ…
続けて
つづけ…て
はぁ
はぁ
な…何
やってんだろ
私…
はぁ
こんな
恥ずかしい事
…なんでぇ？
ん…

ハァ
な!? 何始めてるの!!
今日子姉のこんなの見せられたら…
ガマン出来ないよ!!
もおぉ…そこは私を襲うところでしょ…
でも…
男の子のこんなの…
初めて見た…な
も…もう
どうして私達こんな…
こんな事してるのおおぉ?

そこ…
そこもっと

見せて

恥ずかしい事
言わないでよ

チュプ

チュプ

チュクッ

くはぁ
ダメだ!!

出る!!

ギュビィィィ

はぁ

はぁ

はぁぁ

はぁぁぁ!!

コス
コス
コス
コス

うっ…

今のは お互いの為 黙っとこ!!
…うん
いやぁ それにしても 今日子姉いきなり 来るんだもんなぁ〜
びっくりするわー 来るの早すぎー
…うん
って… え?
何この軽さ
私は恥ずかしい思いをして…
その上まだ…
そうじゃないでしょ!!
あぶびっ!?
久しぶりに会ったのに
おかしな事させてぇ

何も無かったみたいなの許さないから
スッ
くちゅ
くちゅ
すん
つはぁあ!?
ぱっ
今日子姉!?
はうぅ!!
ぺろ
せ
うっ!!
キュ

のふぅ
どう？気持ち良いの？
自分でするのとどっちが良い？
う…なっ
そ…なぅ
私なんか一瞬しか見てないんだからね!!
なっ!? ちょっと何言ってるっ!?
悠馬のもじいっくり見せてもらうわよぅ!!
ほらハヤクゥ!!
……
…んぅ
なぐあぁぁぁぁもぉ——

ぐうううう
しゅこ
しゅこ
しゅこ
しゅこ
はっ
バカネっ!!
また一人でイク気？
フッ
ほらっ
は…入るぅ!!
ぷぷん
ぷぷん

は…ああ
入った…
はぁん
はぁ
はぅあっ!!
…あっ
ぱん

はぁぁぁ
悠馬のがぁぇ
は…
入ったよぉ
あん…
あっ
悠馬の
オチンチン…
んんぅ!!
ずぷずぷ
きゅん
きゅん
ずぷ
はぁぁぁ!!
んっ
あっ
んっ
はぐぅ!!
くちゅ
くちゅ

あっ
……
あっ
あ
はぁ
あ
くちゅ
くちゅ
くちゅ
もう どうしたの？
別に…
ふんっ
きゃっ!!
今日子姉 ばっかり 楽しませない
って事!!
ふぁ はあぁ!!
ぎゅっ
ぎゅっ
ぎゅっ
あんっ!!

はぁ
あんっ!!
ズチャ
キュポ
ズプ
ズプチャ
あん
悠馬ぁ!!
はぁん
ああっは
あっ!!
グリュウウン
ニニニ
プコルル
はぁん
あ
あぁぁ

すまなかったよ今日子姉に恥ずかしい事させて…
だけど俺今日子姉が…
今日子姉がぁ!!
は…あぁ
も…もうごちゃごちゃ言ってないで
い…イキソウなんだからぁ
あ…あ!!

はぁあああん!!
あふぅ!!

はあぁ

なーんてね
そんな急に
Hな事なんて
ないよねー

何言ってるの
今日子姉ー

ベッド
汚れちゃった
じゃないの

……

あーもー
やり直しー

もっと爽やかに
再会してさー

感動の
一発をさー…

結局ヤル気
だったのね…

暇今日子突然に／おわり

それは突然のことだった…

その目を見張る眩い少女の光景にボクは足を止めた…

オカ研の姫宮さん

惚れた!!

キタコレ一目惚れかっ!!

あ…

あの娘(こ)…

チャ

スッ

やっぱり同じクラスの姫宮…

全然目立たないから気にした事無かった

他の奴としゃべってるの見た事無いし…

それにあんな表情も…

2-B

え～っと君って鳥と話でも出来るの？

ピクッ

彼等は第六階梯知性の端末に過ぎません

ですから実際には鳥ではなく――

あ…いや何でも…ありません

失礼します

ポカーン

ダッ

おい相田(あいだ)やめとけやめとけ～
え？
え…っておい姫宮にちょっかい出しても無駄だぞ
ん？
姫宮(アイツ)オカ研の電波な方で有名だろ？
んん？
お前知らないのかよ？
オカルト研究会って部室棟の一番奥の部屋に潜伏してるお騒がせな奴ら

実質三年の花菱(はなびし)先輩と姫宮の二人だけらしいけど関ろうとした奴はみんなドン引きしたらしいぜ…
なるほど…サンキュー説明ゼリフみたいな事言わせて悪いな
気にすんな俺のレーゾンデートルだ
じゃ行ってみるよオカルト研
じゃ！
おい！俺の話聞いてー
ゲッ
まぁそうすると思ったけどなっ

オカルト研
う～む分かりやすい…
非常
おかけん入口
オカルト
はじめました！
まぁ…いいか
オカルト研 ⇨ ここから
すいませーん!!
コンコン

ようこそ我が研究会へ!!
私がオカ研の優雅な方の会員会長花菱だ!!
もちろん世間では有害な方と呼ばれているのは調査済みだ!!
入会希望かね？そうか よしよし!!
うわっ…
関りたくないタイプの人だー
い…いやボクは…

え？
あの…どちら様で？

高次精神具現化
知生体の方でしょうか？

う…

でしたら 私のこの
未熟な精神での接触は
この限定境界の不安定
要因になりかねません…

ですから
今はちょっと…

ハヒ
ハヒ

いやいやいや
クラスメイトの
相田だって！

少し話が
したいだけ
なんだよぉ!!

うむ 高次知生体
だとしても現状
精神汚染物質な訳
だな 君は

え？

汚染物質は
排除と!!

ポイ

え？

ちょっとおお～

それから毎日
俺はオカルト研に
突入した

ちーっす
同じクラスの
相田だよ～てへっ

入会希望者じゃない
者の排除を!!

ポイ

ちょっとぉ
いいですかぁ？
姫宮さぁ～ん？

高次知生体の
自覚の無い奴は
排除!!

おい！ 姫宮
オレだよオレ

自分が何者か
知らない者は
排除排除!!

フゥ…

結局あの会長には
排除されっぱなし…

う～む
姫宮 教室じゃ
全く口きいて
くれないしなぁ

少しアプローチを
変えないと埒が
あかないな…

ここは一つ
俺も中二病作戦で…

俺は体に
悪魔を宿した男だ!!
ってな感じに…

とりあえず
何とか知性体とか
の話題をふって…

グッ

よ～姫宮～
ちょっといいか～？
例の高次知性体の事なんだけどぉ…
ピクッ
あれ？
凄い食いつき！
ちょっと来て下さい！
お…おいどうしたんだよ急に…？
おかけん入り口
オカルト研
いいのか？勝手に俺を部室に入れちゃって…

どうして第六階梯知性体の事解る様になったんですか？

!!

ドハァ!!

な…何で脱ぐの？

ドキ

ドキ

ドキ

そ…それはあなたの覚醒を促す…いえ…

そ…それより何故気付いたの…？

え…あぁじ…実は俺の体に悪魔が…とりついて…

その…色んなモノが見えるんだ…

ホヒー

やっぱり!!
やっぱり??
あなたが悪魔だと感じているのは実は…例の高次知生体なのです
え?
あなたは体に不釣り合いな知性を宿してしまったのです
あ?
ちょ…ちょっと!!
だから…性的情動が極端に誘発されるのは…
仕方の無い事なんです…!!
はい?? 性的情動って…
ピーッ
私で少しでもお役に立てるなら…
え? あい?
ハムッ
う…うはぁ!!
い…一体何!?
って…うはぁ!?
じゅる

ちょ…ま
ああ…う
ビクビク
ビクビク
チュパ
チュパ
チュパ
チュパ
はっ
う…
レチュ
レチュ
イッ
はぁ
ほにっ!!
しゅ
ぱん
ビクビクしてまふけろ
これれいいんれふよね?
うは…
そこで止めるの?
焦らしプレイ?
ビクン

いいと思う…
…いや…
そうじゃ…あ

もうふほひ
ですか？

もちゅ
もちゅ
もちゅ
んもも

ペロ
ペロ
ペロ
ペロ

ギュウウン

うはぅ
出る!!

セクウン

!!

ぱぱぱぱ

ひゃぁぁ!!

はぁ…
はわあん…
ドロドロです…
わ…はぁ ごご…ごめん!!
ドロ
ビクン
平気です…
…でも
ハァ
やっぱり この程度じゃ 精神の安定は…
あ…ああ いや…こ… これは…その…
ピクン
そうゆうのじゃ なくて…ね
ハァー ハァー
あの…

宜しければ私の体を使ってください…
セックスをすれば精神的不安定が…
解消…される…はずです
トロ
って
え――!?
え!? そ…そんな急に…
初めてなんです
え?
私の事変な子だって思わなかった人…

毎日ここに来てくれて…

嬉しかった

だから少しでもお役に立てるなら…

そ…それじゃい…いくよぉ！

は…はい

え!? 何この超展開

……

フル フル

はくっ…

キュ

そうじゃない

え？

そうじゃないんだ…

姫宮が俺の為を思ってくれるのは嬉しいけど…

そうじゃない

恥ずかしいけど一目惚れなんだ…

俺はそれを君に伝えたかっただけ

だから…好きだからセックスしたい

それでいいかな？

ドキ

ドキ

ドキ

ドキ

ドキ

…はい…

ん…

はぁう！

ハウッ

い…いたいっ!!

大丈夫？

へいき…

だいじょぶ…

ヒクヒク

ゼクン

動いて…

うん…

はぐ…

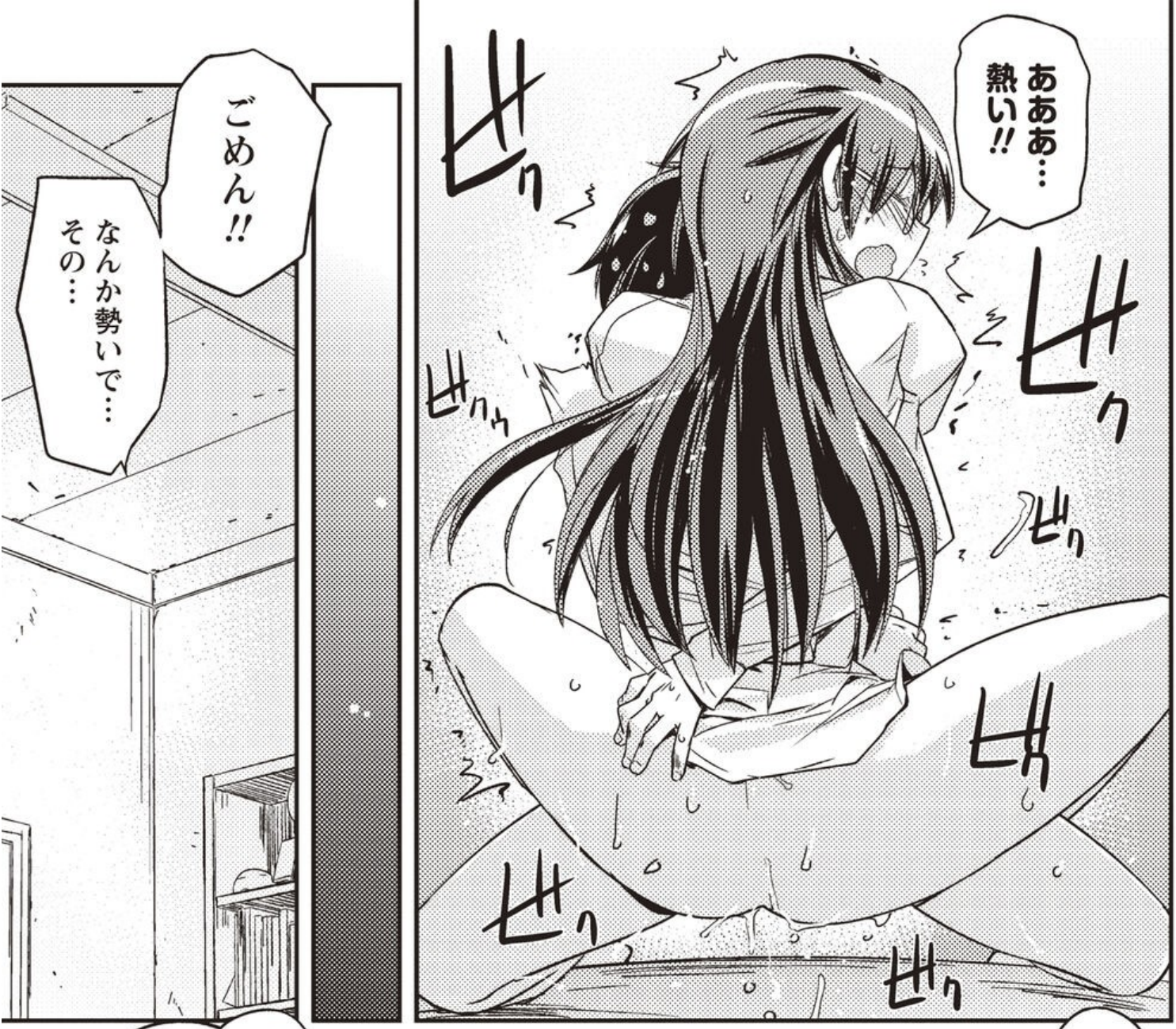
キツイ…

はぁ
あぁ
はぁ
あ
ん…
あ
ぐっ
ぐぐ
ずぷんっ
はぁ…
何か
変に…
なりそう…
ですぅ
はぁ
はぁ
はぁ
はぁ
あ…
はん
ぐん
ズプ
ズプ
ズン
はぁ
ちょ…あ
激しい…ですよお!!
ピク

はぁ…うん!!
ああん!!
はぁ はぁあ
んぅ
はぁあ!!
ゴメン 止まらない!!
はぁん
え…と だいじょ…なん!!
ああぁぅ
はぁ
あうっ
あんっ
あっ!!
はぁ
はぁ

はぁ…だめです…
わ…わ わたひぃ
姫宮ァ 姫宮…あ!!
ん…
変です…あう!!
ズーン
あ…も…ぅ
くふうんっ!!
じゅちゅ
ぬちゅ
で…でる!!
じゅちゅ

ふああ
ああぁん!!
ああ
きん…
まずい!!
ピュー


ああ…熱い!!
ごめん!!
なんか勢いで…その…

謝る事なんてないですよ これで安心です
あ…いやそれは…別の意味で安心出来ない…というか…

この儀式は仕組まれていたのです
え?
それってどうゆう…?

会長が予言していたのですよ あなたが高次知生体の事を聞いてきたら それは危機の知らせだって 危機を回避出来るのは私しかいないと…
ん? え? なんですと?

オカ研の姫宮さん／おわり

オカルト研
ハクム扉
夢の
見えました
ちわーっす…

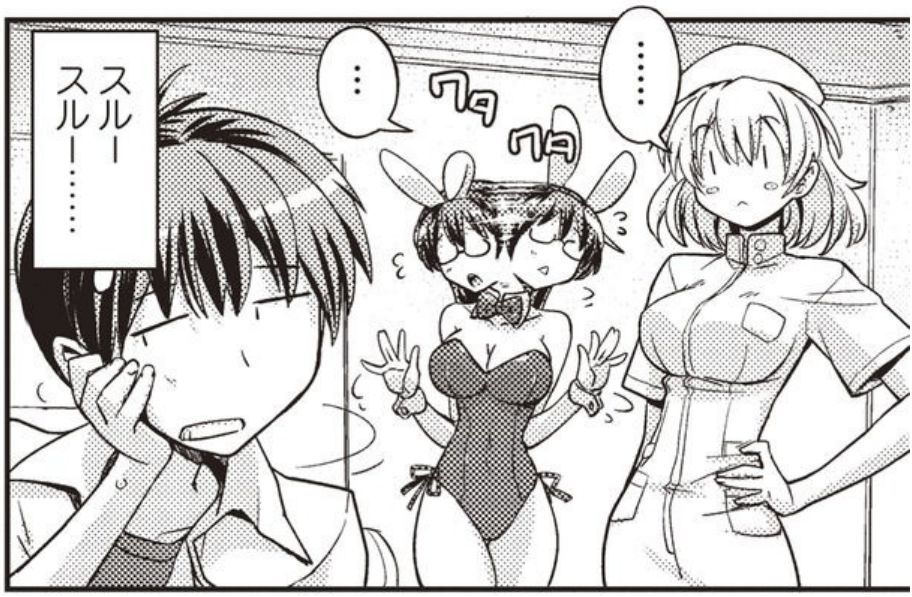
……
おー相田ー何ボーットしてんの？
座ればー？

オカルト研会長
花菱薫

オカルト研副会長
姫宮朝香

何の因果かオカルト研に入って早一週間…
この会長が何を考えているのか全く掴めない
姫宮はいいのだこの娘は心配になるほど人を疑わない
単なる天然…つか中二病だ
ガタ

ちょっと相田〜!!
何スルーしてんの?
何かリアクション無いの〜?
オカ研の姫宮さん2
あー
あ…
スルースルー
どーせ会長の気まぐれか俺をからかってるだけだもんなー



そんな態度をいつまで続けられるかなぁ～？

時にどうかね？君の中の良からぬ存在は本当に消えたのかな？

スルー スルー…

ムニュ

サッ

ムニュ

ムニュ

え？

ソロ、

ヌァ、

そおれぇ!!

ご…ごめんなさーい!

わあぁっ!?

ほはぁぁ何するんですかぁぁぁ!?

ナニコレ

少しの間おとなしくしてなさ〜い

ちょっと検査するだけだからぁ〜

まぁまぁ

は? 何ですと?

ハイそれじゃ姫宮ゴー!!

ビッ

わぁ!?
チョチョ…
何するの?
ほぉ 早速勃ってる 異常だよ!! これはやっぱり 検査が必要だわ〜
はいっ姫宮〜 計画通りに やっちゃって〜
え? え…?
は… はひぃ!!
ん…
は…くぅ
この前も やりましたけど… ホントにこれで 良いんでしょうか?
はひゃ はぬはぁぁ
な…何で こんな事〜?
姫宮…

大丈夫！
私も一緒にしてあげよう！
ホロ
会長…
ピク
ピク
ちょっとちょっと…何を言ってるの？
何かおかしいと思わない？思わない？
おかしい？君に異常が無いか調べてあげるって言ってるんだからー
ビキ
ビキ
じっとしてないと大変な事をするわよ～
…は…はい…

はぐっ!!
ペロ
ほらほら姫宮もぉ～
は…はひぃ
ペロペロペロ
い…いやもう…

はぷ
はぷ
はい相田は黙って～
ピクク
あ…はい

はっ
はっ
チュパ
チュパ
ぐ…はぁ
ちょ…
…もう…うっ

はぅ
ペロペロ
ペロペロ
ペロペロ
ひっ
うぁ
はぐぅ!!
つつん

わはぁ
ピクッ
はにゅ

わぁ～
出た出た～
良いんですかね？
良いんですかねぇ？
ドピ
ぐ……
はぁ…

まずはこれで
良いのよ…
本当の次元境界を
観るのはこれから…
こ…この人
テキトウな事
言ってるんじゃ…
ピクン

はん……
トロ
ガク
ガク
う…
フフ…
どー!!
ハァ
ハァ
は…恥ずかしいんですけ…どぉ
良いんでしょうか？これで良いんでしょうか？
ハァ
ハァ
相田の本性を明らかにするにはこれしかないのよ
…はい…分かりました
本性って…

さ 分かるでしょ？早くぅ～

…えーココで…？

そ…それじゃいくよ…姫宮

ピト

え…あ…はい…

ぷぷん

…あ

あはんぅ!!

ずぷん

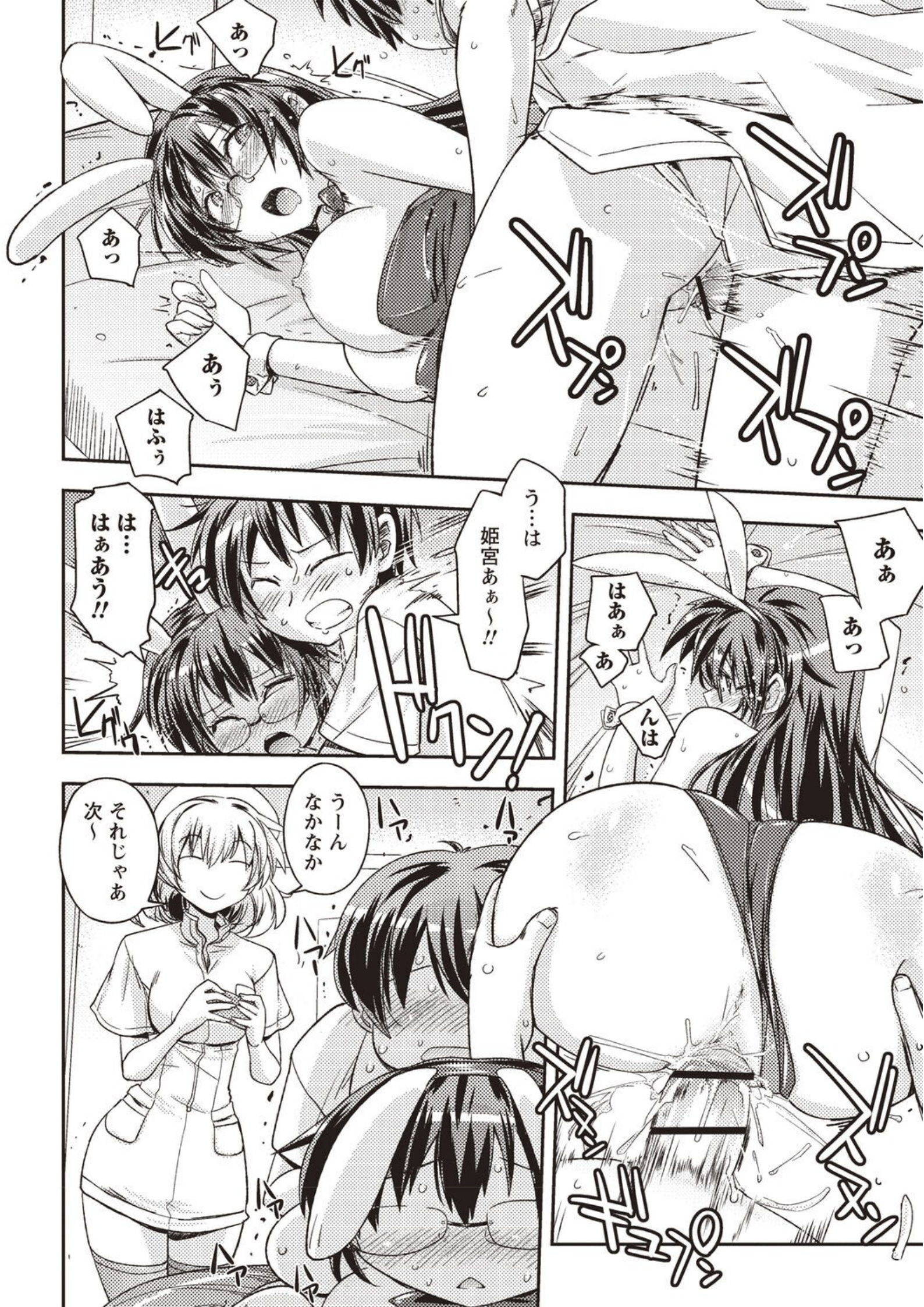
お 良いね良いねぇ～

さ ガンガンいっていってぇ

…あ

…あ…ん

ぐぷっ…


あっ
あっ
あぅ
はふぅ
ズプッ
ズプッ
ズプッ
あぁ
あっ
はあぁぁ
んは
う…は
姫宮あぁ〜!!
ドクン!
は…
はぁあう!!
ズプッ
ズプッ
ズプッ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
うーん
なかなか
それじゃあ
次〜

こんなアングルもいいねぇ～

はんんん

……

ほらぁ姫宮も動いてぇ～

え？…あ…はい

フフッそれじゃ…

はぐ!?

えいっ！

キュッ

ふぁいひょう!?

いいからしっかり続けてぇ～

？

キュー

は…くもく…う

ほはぁ…何するんです会長!!
私のも舐めなさい!
ぐむっ
…って事なんだけど?分からない?
もうしょうがないなぁ~!!
はぷ
ほらぁちゃんとやってよねぇ~
姫宮の事も忘れずにー
はぁ…あぁ!!
はぁんなかなか
上手いじゃない相田~
あ…あぁも…もう…あ…
あぁ
あ…
はぁ
あ…姫宮がいきそう…
ちょっと待って資料撮らなきゃ!
資料資料!!

あ…
ぴくっ
あぁ!!
ぴくっ
あんぁう!!
ぐぃっ
はぁ
あああぁ!!
いくぅ!!
ずきん
じゅーぱぁん
ぷはぁ
俺も…
…もう…う
あんたは
まだダメェ〜
姫宮ぁ〜
場所変わって〜
ヒクン
ヒクン
さっき出した
ばっかでしょ〜
は…はい
ぶーぶぅ

…あのぅ

私の中にも入れてもらうわよ!!

ほれ相田本性現しなさい!!

ほぅらぁ!!

あ…んっ

ずぷん

ズンズンズンズン

ああん凄いハイッテルぅ!!

キュウウウ

…あはっ!!

ズリュッ ズリュッ

あっ
あっ
ほら
ほらぁ
ズッ
ズッ
ズッ
しっかり
動きなさ〜い
すっぷ
すっぷ
あっ
あっ
あっ
相田にしてはぁ
ちょと…
いいじゃない
ドキ
ドキ
ドキ
あっ
ハァ
ハァ
ハァ
それじゃぁ
次はぁ…
グッ
え!?

もぉー
ハァ
ハァ
いいかげんにしてくださいいい!!
ハァ
きゃはっ!!
相田の男が目覚めたー?
ぐぐ
何言ってんすかぁーもう
かい…ちょ!!
すぬぅっ
あ…ん
ちょっと良いよ相田〜
姫宮こっち来て
え?…はい
そっち向いて…そう!!
ぐぐ
え?
はいっ?
あれ?
はい?
ひゃはっ!?
ぐぎぃ
何するんですかぁ?

ペロ
ペロ
ペロ
ペロ
ひゃひん!!
ビク
え？
ああん!!
ズッ
ズプッ
クチュ
クチュ
クチュ
ヒクヒク
あぁああ
…恥ずかしい
…ああああ!!
も…もう
相田のくせにぃ
器用な事
してぇ～
わー
初めて見る
アングル…
こっちも
止まらない
のねぇええ
ズッ
ズッ

ぢゅ
あん
ぢゅ
ぢゅ
あ
あぁ
はぁ
あぁ
ぢゅ
あぁあ
くぅぅん!!
あ…
こ…こんなの…おぉ…
あう…
はぁ
ビクビクッ
あん!!
もう…
ビクッ

あぁあん!!

ああああん!!

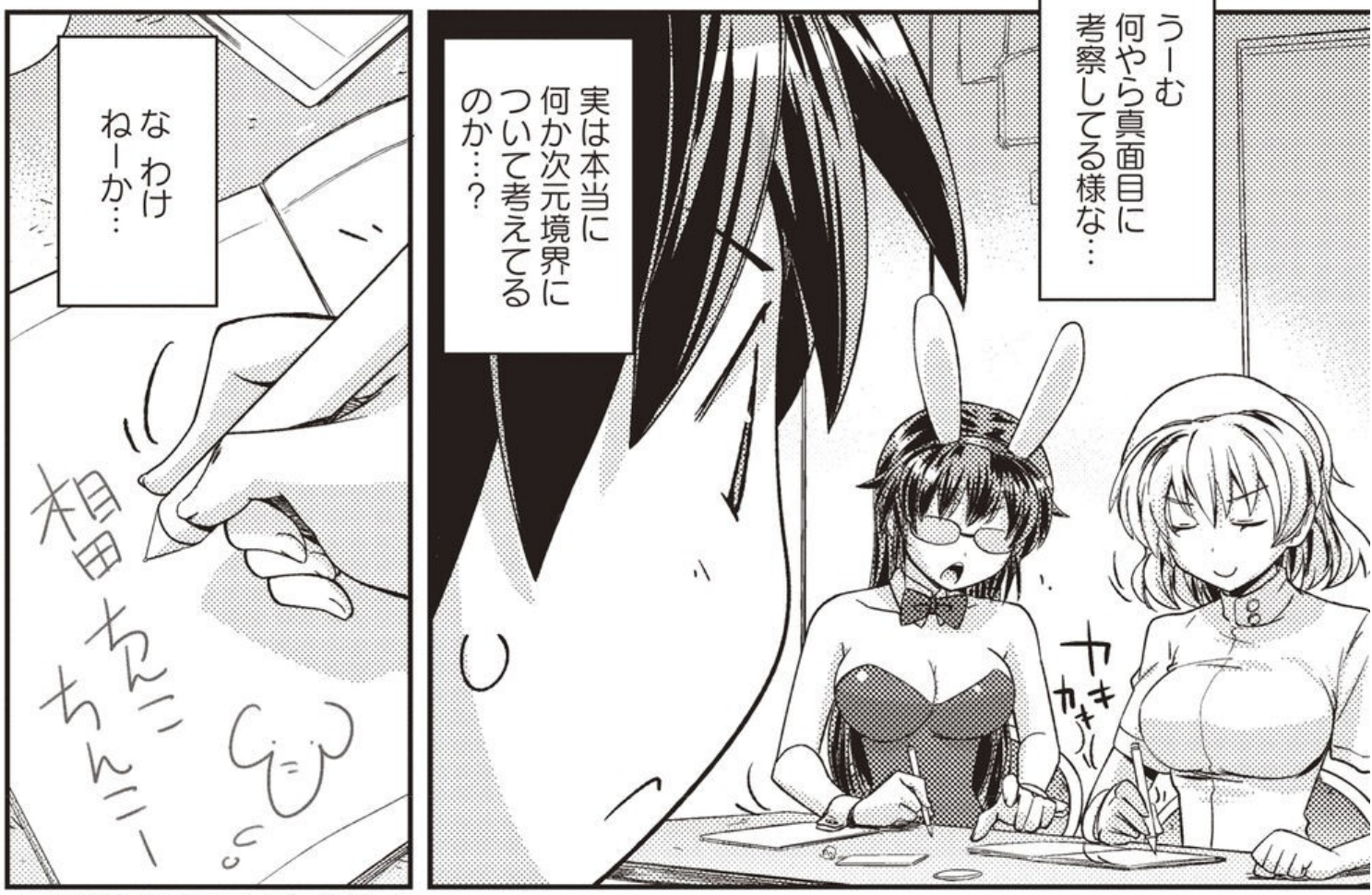
ふはぁ
あああぁぁ!!

ドへー…

あふぅ

…うー

相田に
イカサレター



オカ研の姫宮さん２／おわり

それは何の前触れも無く始まった
ある時期を境に男性の出生率が極端に下がったのだ

やがて男性は減り滅亡の危機も囁かれた人類だが

女性はテクノロジーの力を借り 自らの「コピー」を作る事で人口を保つ事が出来た

コピー

コピー

それから数世紀地球は女性の支配する惑星になっていた

とある県立校

えーっと皆さんー

2-B

初めて見ると思いますがこれが「男」です

チラ

初めての男の子

どうゆう事ですか先生!?

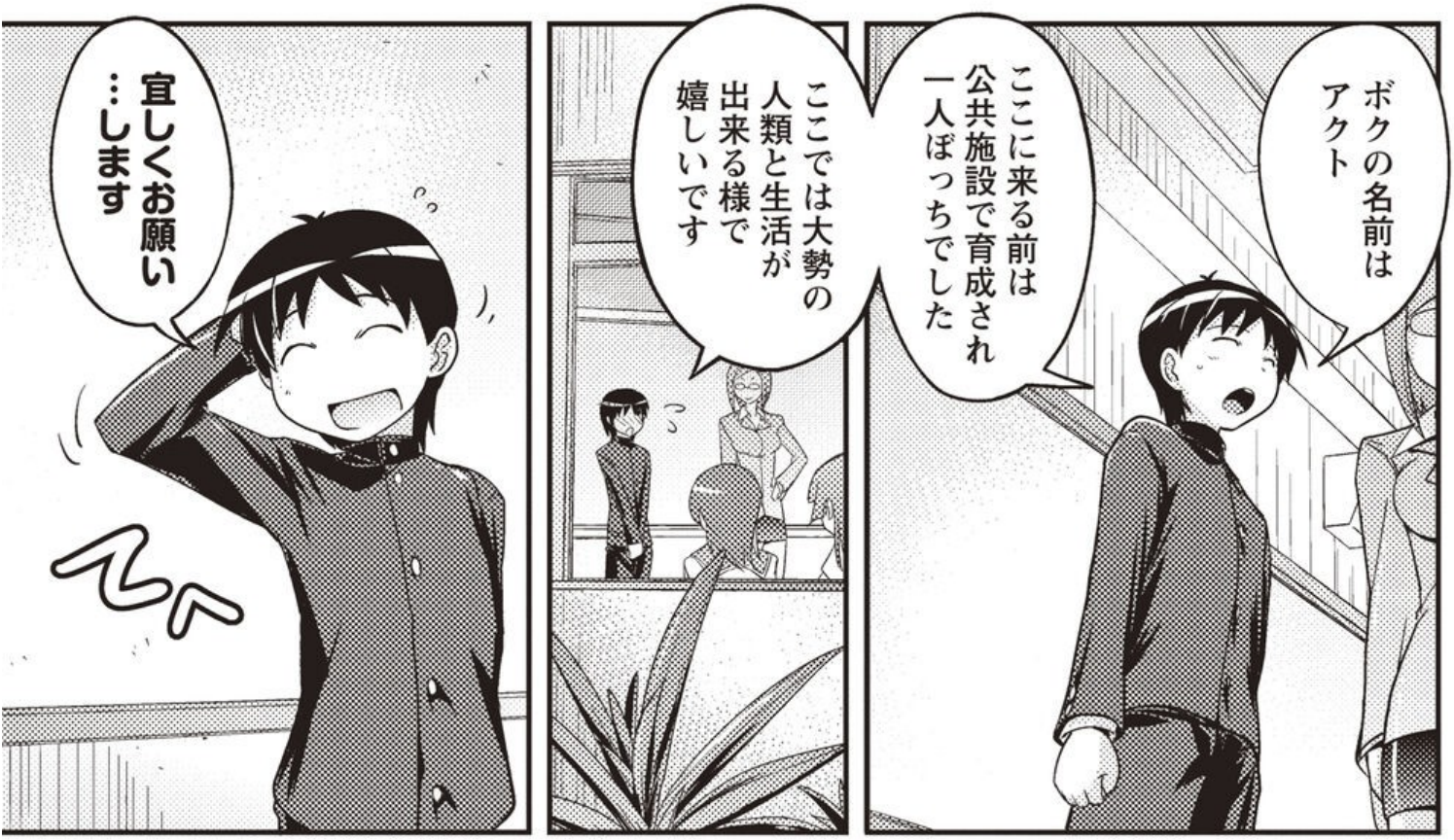
男って数世紀前に絶滅した亜人類ですよね？

それが何でこんな地方の県立高校に来るんですか？

バン

坂下(さかした)さん男は現在も毎年数例の発生が見られる人類で絶滅した訳ではありません

とにかく皆さん仲良くしてあげてください


ボクの名前はアクト
ここに来る前は公共施設で育成され一人ぼっちでした
ここでは大勢の人類と生活が出来る様で嬉しいです
宜しくお願い…します

キュン
キュン

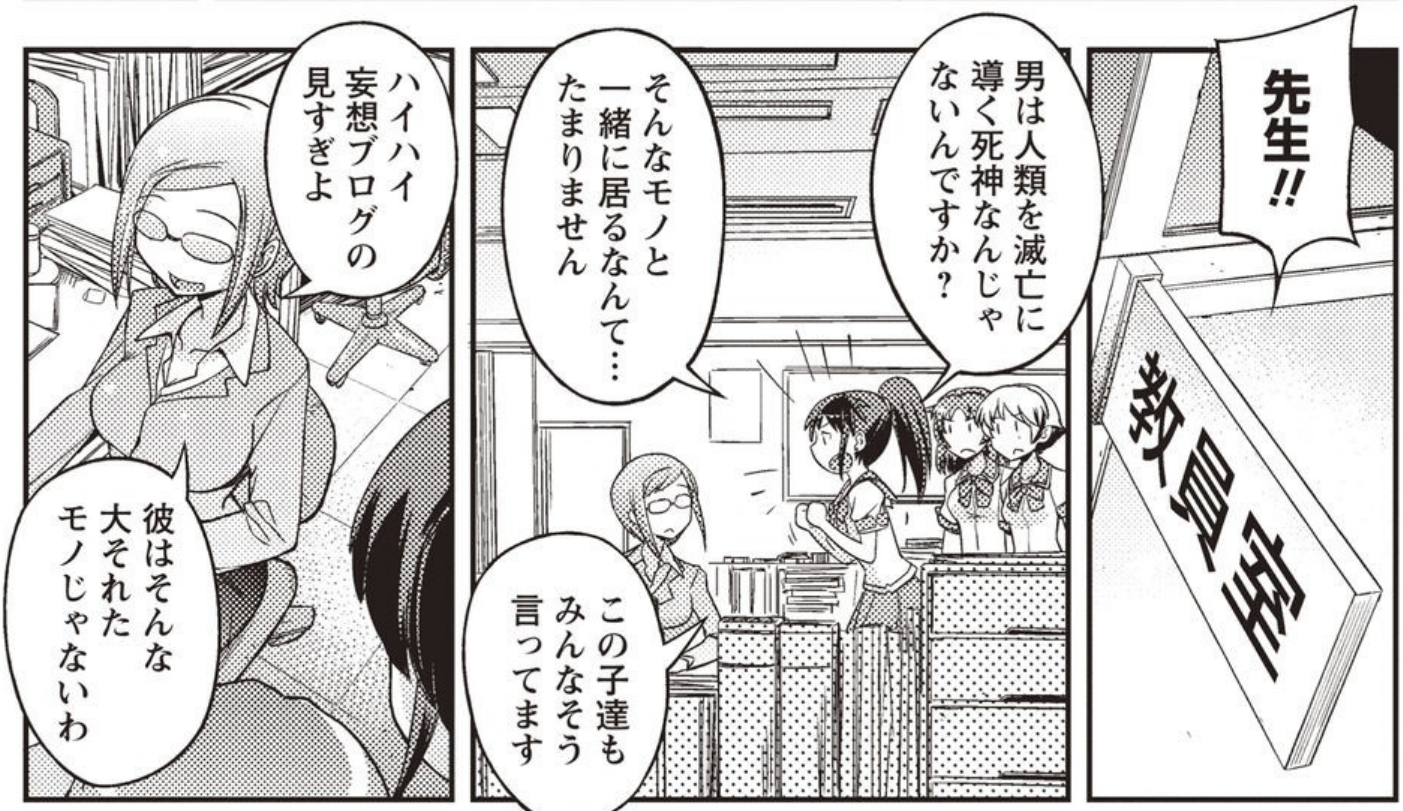
皆さん席に着いて!!
プイッ

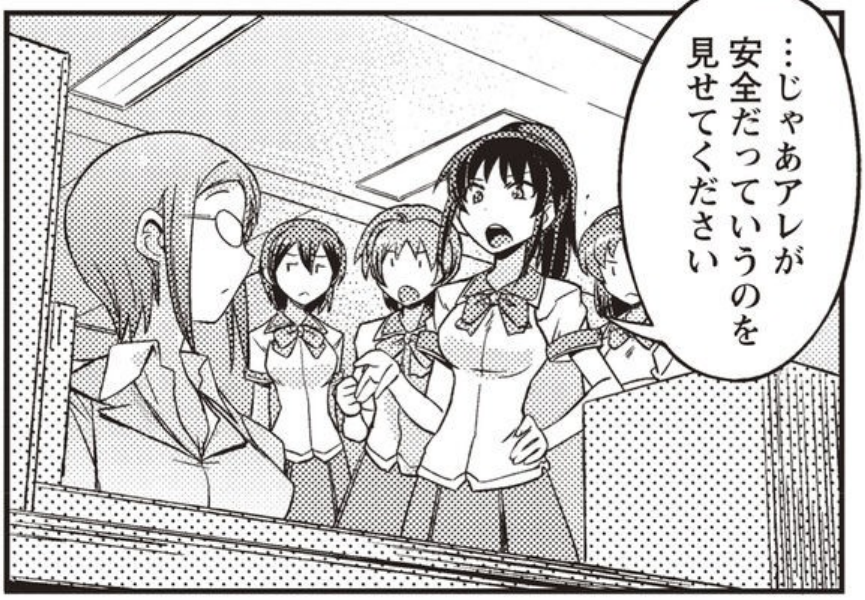
みんな何で平気なの？

あんな得体の知れないイキモノ

絶対おかしい…

正体暴いてやる!!





理科準備室
な…何ですか？
静かにしなさい
少し話をするだけよ
お話なら教室ですれば…
ガク
ガク
私達はあなたの事何も知らないのよ
少し調べさせてもらうわ…
先生から許可はもらってるのゆうことは聞いてもらうわよ
あなたも折角来たばかりで問題起こしたくないでしょ？
まずは服を脱いで
え!?

こ…
これで…満足ですか？

ぴくぴく

う～ん…

資料の男とはかなり違うわね

コイツ本当に男？

ホラ
パンツも
脱ぐのよ!!

え…それは…

早く…
脱ぎなさい

う…

手で隠してたら意味無いでしょ

で…でもぉ…

ホラ!!

う…うっ

ぷく

ぷく

うわ!! 何これ!?

ここれはペニスね？
ぴくぴくしててキモイ
こんなの付いてたらじゃまじゃない？
ぴくぴく
ぴくぴく
どうやら今は興奮状態にあるみたいね
え？どうゆう事？
ほら 普段はこんな風に小さくなってるの
性的興奮をすると膨張するのよ
男は女を見ると興奮するらしいわ
え？ それじゃこいつ…
Wiki ノーマルチンコ
私達を見て興奮してるのよ!!
気持ち悪い!!

ごめんなさい…
ハァ
ハァ
ボクはそんなつもりじゃ…
ぴく
ぴく
まぁいいわ…観察を続けましょう
ペニスの反応を重点的に観察しましょ
ピクン
つまみ
うっ…
よく見える様に少し足を開いて
ほら…棒で刺激してみましょう
うはぁ
つん
つん
つん
つん
つん
はぁ!!

うっ
うはぁ
ほらほら何か変化は？
もっと刺激を強めて
あ…ううこれ以上…刺激したらぁああ
ダメええ!!
ふはあああっ!!
??
!?

……
ハァ
ハァ
……
……

…これは射精よ!!
射精
刺激を与えたから精液が放出されたのよ!!

ビデオ…ビデオカメラあったでしょ?
今度はビデオに記録してみましょ
ハァ
ハァ

スチャ

今度はちゃんと記録するからもう一度射精するのよ!!
…はい

え？何を始めたの？コイツ

オナニーよ自慰行為でも射精は出来るはずよ

しっかり見ててあげるからちゃんとしなさい!!

しゅ しゅ しゅ しゅ

そ…そんなに見ないでぇ…くださいぃ

しゅ しゅ

う…は

ビュル パパパパ

ははは出た出た　案外すぐ出るものなのね

射精は快感が伴うらしいわ

じゃコイツ今気持ち良いって事？

え？　何それ気持ち悪い!!

うわぁなんか変態っぽいきもー

こんな軟弱で臭い液を出す事しか出来ないイキモノが男…

なんだかイメージと違う…

男ってこんな弱っちい生物だったんだー

心配して損したー

な　何でそんな目でこっち見るの？

…ひょっとしてこれは…

…いや…でも…

私やってみる!!
どうしたの杏子？何の話？
セックスよセックス!!
せっかく男がいるのよ!?
伝説のセックスが出来るって事じゃない？
で…も危険かも知れないじゃない…？
大丈夫よ見たでしょ危険は無いわ
でも…
大丈夫私動画を見た事あるから
ほらそこに横になりなさい
こうやってオマンコにペニスを入れればいいだけよ!!
何をするんですか？…ボクは…ボクは？
ビク
ビク
ホラ入った!!
ブスッ

あ…は…入った
こ…これで
いいのかしら？
ホラ？
これも気持ち
いいの？
ぼ…ボクはぁ
ああ？
ちゃんと質問に
答えなさい!?
ひゃ…
暴れないで!!
ぐりぐり
せの
せの
ちょっと
みんな
押さえてて
ホラホラ
落ち着き
なさい
はぐあぁ
ふはぁ
むに
ヒク
ヒク

はあふぁ
あうあう

きゅー

これで…
終わりでいいの
かしら…？

なんか
あっけない…

ハァ ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ

次
次は私がやるわ

あ…うん

それじゃぁ
はい

なんか別に
気持ち良くも
なかったな

オナニー
した方が
良い感じー

この男が
ダメだった
のかしら？

ハァ
ハァ
ハァ
ハァ

杏子…私は…

ちゅぷ

は入った

…はぁ…ああ

熱い…これが…男

さっきより中で大きくなってる？

これが…

ホラ私に入れられて嬉しいんでしょ？

興奮してるんでしょ？

ちゃんと答えなさい

嬉しいって言いなさいアクト!!

キュ

キュ

ドクン

は…はい嬉しい…です!!

ドキ

ドキ

ありがとう御座いますは?

はいありがとうございます

そうじゃしっかり腰を振りなさい!!

ぷっ

ぷっ

ぷっ

は…はい!!

軟弱男のあなたをこの私が相手してるのよ？

はい…ありがとうございます

ずちゅ ずちゅ

ほらもっとぉ!!

どうなの？ちゃんと気持ち良いの？

は…い気持ちいいです…あ

じゅぷ じゅぷ じゅぷ

は はいごめんなさいごめんなさい!!

ま…また出ちゃいそう…ですぅ!!

ふがっぅ!?

ドッ

何言ってるの？早すぎ!!

は…い…ごめんなさい…

グッグッグ

あなたが男として役立つかどうか見てあげる…
ギュー
だからもっと頑張りなさい!!
ぷはぁ ああいい!!
ハァ
ほら しっかり腰を振りなさい!!
ズプ ズプ ズプ
はぁ…
はいっ!!
まだまだぁ もっとよもっとぉ!!
ちゃんと聞いてる?
は… はひいい!!
ハァ ハァ ハァ ハァ ハァ
ちゅぷ
ちゅん

なによ
あたしの時と
全然違うじゃない!!

ズプッ
ズプッ
ズプッ

ごめんなさい
やっぱり…

ビクン
ビクン

また出そう…
うう!!

ハァ
ハァ

どうなの
気持ち
いいの?

ハァ
ハァ
ハァ

は…
はい!!

私の中に
出したいの?
どうなの?

グッチュ
グッチュ
グッチュ

はい!!

出したいです!!
お願いしますぅ!!

ビクン
ビクン

…い…いいわ
出しなさいっ!!

はぁぁあんっ!!

ぁぁんっ!!

あっんっ!!

!!

初めての男の子／おわり

空巣
ホイホイ！

いい眺め
私はアーバントレジャーハンターの美咲(みさき)
空巣なんてセコイもんじゃーない
なんちてな！
ガッ
スパ
高層マンションの上層階だからって油断してると…
スタッ

ビンゴ!!
私の宝島になっちゃうのよ!
カラッ
私にかかれば世界は宝の山〜♪
う〜〜〜〜ん…
ガサ
ガサ
ガサ
ゴソ
バタン
案外ビンボくさい家ねぇ…
ドクッ
あれ〜? 母さん今日は早いねぇ〜?
えっ?
あっ

……

……

あはははは
ごめんなさーい…

部屋間違え
ちゃったみたいー
…じゃぁこれでー

んなわけ……

グッ

ねーだろっ!!

ドカッ

か…はぁ!

ガクガク

ぎゅ…

オブッ

マジきついんですけど……

ドサッ
ザクッ
ハッ…ヤベ！マジで入っちゃったパンピーに入れちまうなんて…
ハッ
ヒク
ヒク
ヒク
ゴクンッ…
フル
フル
な…なんだよこれ
ピク。
ピク。

で？

何で…あんたは

ジャキ

手錠なんて持ってるのよ!? しかも何？ この状況どうゆうつもり？

ジャラ

ジャラ

…あー…け 警察に通報されたくなければおとなしくしろ…！

…ちょ…何よそれ!?

あ もしもし 警察ですか～？

ピッ

あ ごめんなさい ごめんなさい！

な…何なの 一体…

キャ!!

バ ン

ム ニ ッ

やめな
さいよ!!

な何
するんだ!?

もみ

もみ

あっ!

ポロ

あっん!!
ビクッ
キュ
もっ
キャッ!!
キュー
キュー
ビク
やめなさい!
サッ
パッ
ふざけないで!!
つん
つん

あっ…
あん…
もう！ 弄らないでよ この変態!!
ダメ!!
あっ
あん
あん
…もうなんでこんな…感じてるの…？ わたし…

ハァ
うず
うず
ハァ
ハァ
ア!
ビッ
!!!
自分ばっかり気持ち良くなってずるいですよ!
ビン
え?
ん!?
くぷん
ずりっ
くむ
んんっ!!!
ぐりゅ
ぐりゅ
ぐりゅ
ぐぷむ

くぷ
ん
くぷ
くぷ
くぷ
くん…
ぷあっ…ん！
あっ…
!!
ビクッ
出ちゃいます…！
ビクッ
ビクッ
ビュッ
ビュッ
ビュ

ドパーフププ

はくっう…

ケホ

ケホ

ガクッ

ケホ

ケホ

たはぁー
ちょっと落ち着いたぁ〜

そういえば…

ズバッ

こんなモノがあったんだよな！

ちょっと
これで
遊んでみます？

なんでそんなモノ
まであるの…？

え？ ちょ…
そっちは違うでしょ
え？ え？ え!?

ギュ

いっ!!!

ぐぐん

ひぁっ!!!

ズニッ

ゲニュ
ひぃあ!!
ぐぷぷぷ
ビクッ
ああ なんで こんな事に なってるんだろ?
ぞく
ぞく
ズプププ
あ また自分だけ 気持ち良く なってますね?
こっちも お願いしますよ!
ビッ
グリュ
え? あっ? いやぁ!!
あ… あ…
ビク
ビク

あっ!!
あっ…ん
はあ!!
ズルズル
ズズズズ
うっ
じゅぷ
じゅぷ
あっ…ん
あん
やあ…

あ…やあ…てこんな…のはあ あ!!
あはあっ
あっ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐぷ
はあぁん!!
んんんっ!!
じゅぷ
じゅぷ
ぐぷ
ぐぷ
ぐぷ
ぐぷ

やぁぁんっ!!
ビクッ
ズンッ
ズリュ
はっ
あぁひぁんっ!!
んっ
あっ
どうですか？ドロボウさん気持ち良くてたまりませんか？
くっ
そ そんな訳…な…
!!
んぁ
ぐぷ
んん…
ぐぷ…

どうですか？いっちゃいそうですか？

はぁ…ああんんんん

ちゃんと答えて…

くださいよ!!

はっあああああ

はぁああ!!

ああぁ!!

イッチャイますぅ！

イッチャウ……

ぐりぐり

ぐりぐり

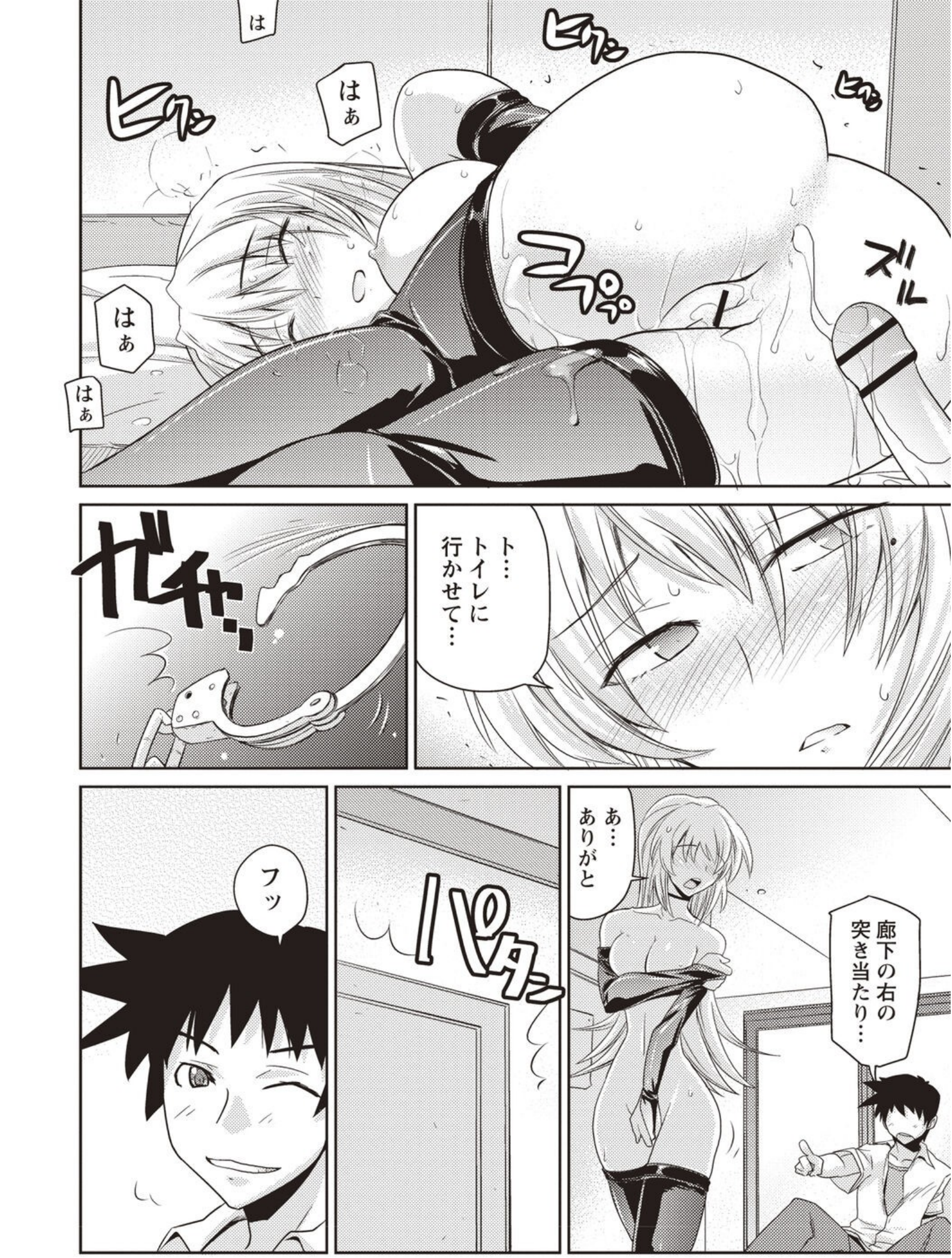
ぐりぐり

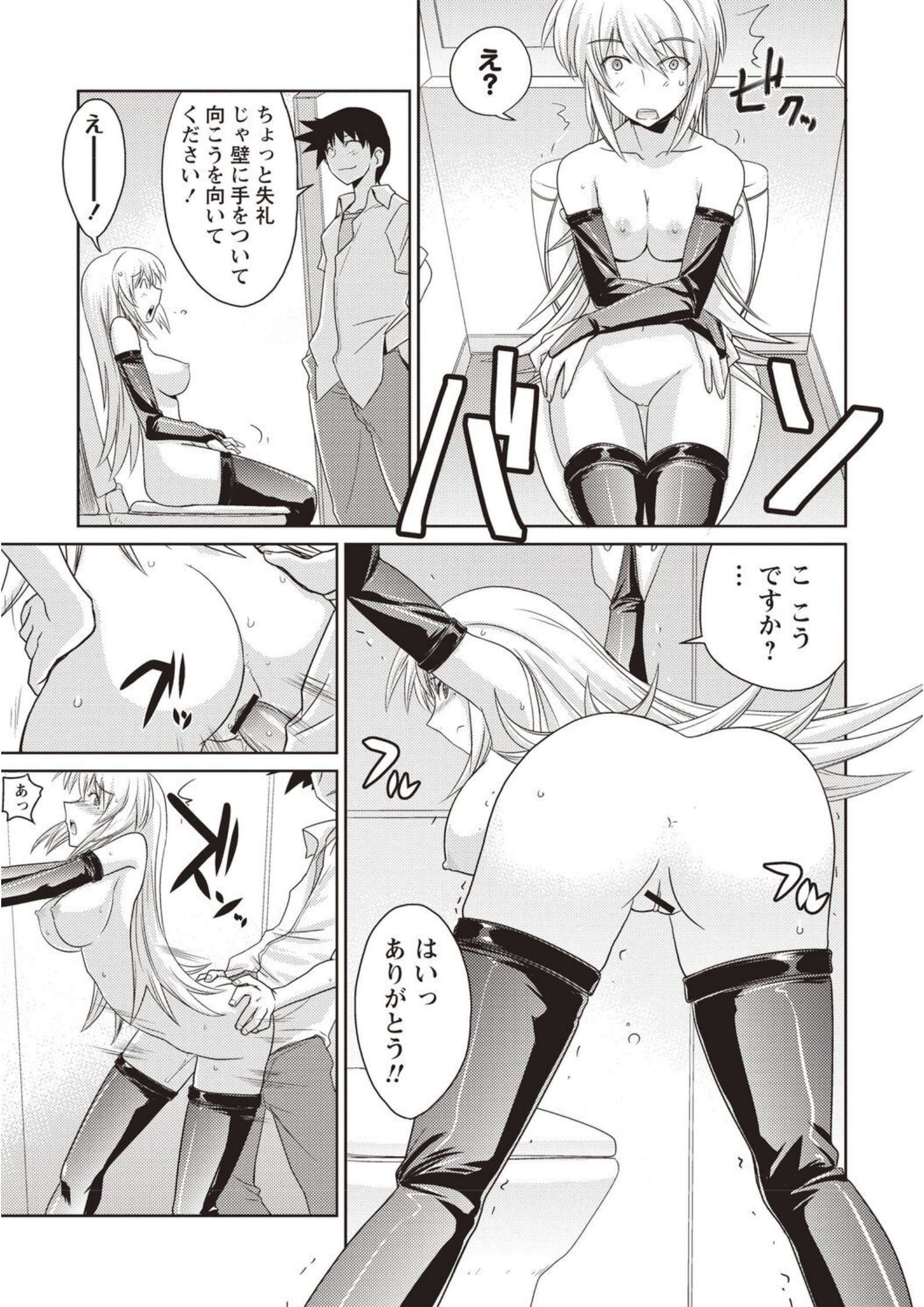
ぐりぐり

ぐりぐり

ぐりぐり

はぁぁ!!
ビクン
ビクン
ぁぁん!!
ギュパ
ギュパ
あっ!
ピュピュパパ
ピュッ


は
はぁ
はぁ
はぁ
ヒクン
ヒクン
ヒクン
コプッ
ズル
ト…
トイレに
行かせて…
ザチャ
あ…
ありがと
廊下の右の
突き当たり…
パタン
フッ

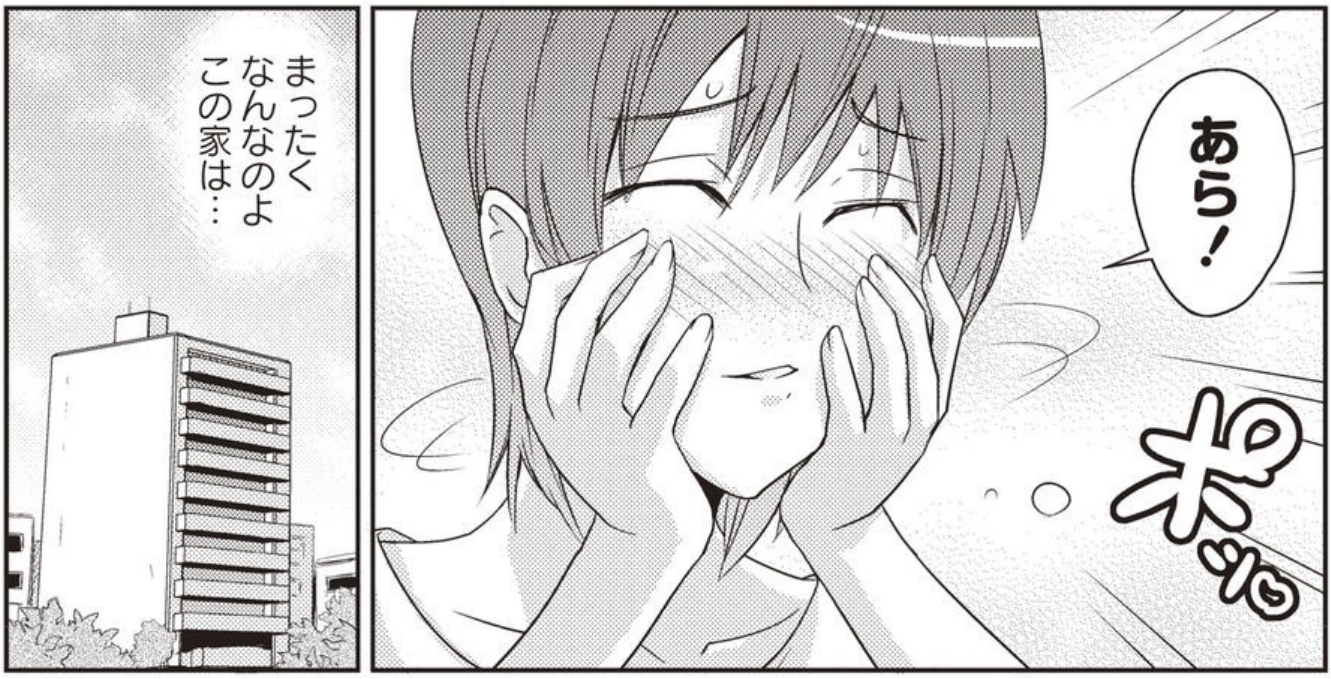

え？
ゼクッ
ちょっと失礼じゃ壁に手をついて向こうを向いてください！
え――！
ここうですか？…
はいっありがとう!!
あっ

あぁん!!

やっぱりこうなるのねぇ!!

ズーン

あ!!
ビク
ビクッ
母さん…



空巣ホイホイ！／おわり

空巣
ホイホイ!

この度は単行本をお買い上げ頂き
誠に有難う御座いました。

先日にはGoogleによる量子コンピューターの
開発が飛躍的に進んだとする報道が
ありました。
その真偽については、それぞれの立場の
方々が違った意見を持っているものの、
人類が驚異的な力を手に入れようと
している事には変わりないでしょう。

シンギュラリティと言われる
技術的特異点、現在の使われ方は
人工知能が人間の知能を超える事に
よって起こる変化といったニュアンス
です。

ある予想では2045年頃には人類に
予想出来ない域に達する事に
なるとの見方があります。
しかし、この年代に達する以前には
プレシンギュラリティと言われる
社会的特異点に到達すると予想する
考えもあるとの事。

これは社会の劇的変化
をもたらすという事です。
これはもうすぐ目の前とみる事も出来るでしょう。

漫画などの創作分野は人工知能(AI)に仕事を
奪われないと思われがちかもしれませんが、これは
一部のトップクリエイターには当てはまるかも
しれませんが、私などの「ただ絵が描けるだけ」
という人間の仕事は、逆にAIに簡単に代行出来てしまう
事でしょう。

AIの造り出す、ある個人にとって特化した漫画を無限に生成出来る環境が来るまで
もうあと少しという訳です。
その時「人間が描いた漫画」に価値を見出せる人はどれ位いるのでしょう？

漫画単行本のあとがきにSFでなくこんな事が書ける
時代に突入していく事に興奮を隠し切れません。　byうみうし

SANWA COMICS

妄想エロリアル

2020年 1月10日　初版発行

著　者 ●うみうし
発行人●小野寺一
編集人●増當誠也
発行所●三和出版株式会社
〒170-8468
東京都豊島区巣鴨4-26-10 三和ビル
[電　話]03-5907-7011(代)
https://www.sanwapub.com
印刷所●凸版印刷(株)　製本所●(株)コバヤシ

■乱丁・落丁本は小社にてお取り替えいたします。
■本書の無断転載・複製・アップロードを禁じます。
■本書は全てフィクションであり、実在の人物・団体・事件等には一切関係ありません。また犯罪を教唆するものでは決してありません。
■18歳未満の方の購入・閲覧・所持を禁じます。

© うみうし / 三和出版株式会社